

■ 研究費 ■

1. 研究費および奨学金

- 1) 山蔭道明 平成 28～30 年度 文科省科学研究費補助金 [基盤研究 (B) (一般)] 課題番号 16K10967
直接経費 3,300,000 円 : トランスクリプトーム解析による術後せん妄・認知障害とエイジングの関連解析 (間接経費 : 990,000 円)
- 2) 升田好樹 平成 28～29 年度文科省科学研究費補助金 [挑戦的萌芽研究] 課題番号 16K15765 直接経費 3,600,000 円 : トロンボモデュリンを用いた敗血症における Histone 蛋白制御の検討 (間接経費 : 420,000 円)
- 3) 平田直之 平成 26～28 年度文科省科学研究費補助金 [基盤研究 (C)] 課題番号 26462367 直接経費 3,900,000 円 : 亜硝酸塩と新規代用血漿剤を用いた出血性ショックに対する新たな治療戦略の開発 (間接経費 : 1,170,000 円)
- 4) 川口亮一 平成 27～29 年度文科省科学研究費補助金 [若手研究 (B)] 課題番号 15K20348 直接経費 2,900,000 円 : 敗血症心筋ミトコンドリアに対する亜硝酸塩の保護作用機序の解明 (間接経費 : 870,000 円)
- 5) 早瀬 知 平成 27～29 年度文科省科学研究費補助金 [若手研究 (B)] 課題番号 15K20050 直接経費 2,900,000 円 : トランスクリプトーム解析による術後悪心嘔吐の予測マーカーの確立 (間接経費 : 870,000 円)
- 6) 高橋和伸 平成 28～30 年度文科省科学研究費補助金 [若手研究 (B)] 課題番号 16K20105 直接経費 2,900,000 円 : 神経筋伝達が変化する病態における筋弛緩薬・拮抗薬の投与方法と筋力評価法の検討 (間接経費 : 870,000 円)
- 7) 君島知彦 平成 28 年度 文科省科学研究費補助金 [若手研究 (B)] 課題番号 16K20107 直接経費 3,000,000 円 : 日本人に適した新しい声門上器具の臨床的有用性の評価 (間接経費 : 900,000 円)

- 8) 吉川裕介 平成 26～28 年度文科省研究補助金 [若手研究 (B)] 課題番号 26861237 直接経費 3,000,000 円 : 高血圧性肥大心筋に対するデクスメトミジンの直接心筋保護効果 (間接経費 : 900,000 円)
- 9) 数馬 聡 平成 26～28 年度文科省研究補助金 [若手研究 (B)] 課題番号 16K20106 直接経費 2,800,000 円 : 血管内皮グリコカリックスに対するアルブミン療法の確立 (間接経費 : 840,000 円)
- 10) 立花俊祐 平成 27～30 年度文科省科学研究費補助金 [若手研究 (B)] 課題番号 15K20051 直接経費 2,900,000 円 : エピジェネティクスを通じた術後認知機能障害の発症の機序解明 (間接経費 : 870,000 円)
- 11) 巽博臣, 升田好樹, 高橋科那子 平成 27～29 年度文科省科学研究費補助金 [基盤研究 (C)] 課題番号 15K10986 直接経費 3,600,000 円 : 高度侵襲後の胃蠕動低下とグレリン濃度変化, および六君子湯の有効性の検討 (間接経費 : 1,080,000 円)
- 12) 川原幸一, 升田好樹 平成 28～29 年度文部科学省研究費補助金 [挑戦的萌芽研究] 課題番号 16K15770 直接経費 2,600,000 円 : 新規生体危険信号因子ヌクレオフォスミン投与による生体反応の解析 (間接経費 : 780,000 円)
- 13) 今泉 均, 升田好樹 : 平成 27～28 年度科学研究費助成事業 [挑戦的萌芽研究] 課題番号 15K15671 敗血症における nucleophosmin の動態と制御法の検討 (間接経費 : 750,000 円)
- 14) 枝長充隆 一般社団法人日本血液製剤機構「JB 奨学寄附」500,000 円 : 血液凝固機能・血小板機能障害時の周術期輸血量軽減を目的とした Sonoclot および TEG6s ガイド下による輸血療法の検討
- 15) 中山禎人 平成 28 年度 札幌市医師会医学研究活動補助金 80,000 円 : 外付け気管支ファイバースコープ装着可能な新型 Airway scope の困難気道モデルに対する気管挿管における有用性の検討 : part 2]
- 16) 分担研究者 : 河内正治 独立行政法人日本医療研究開発機構 (AMED) 平成 28 年度 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業「高病原性鳥インフルエンザ感染症の臨床病理学的解析に基づく診断・治療に関する国際連携研究」

- 17) 時永泰行 平成 28 年度札幌医科大学特定医学研究推進事業・学術振興事業(教育研究事業) 200,000
円：内皮グリコカリックス障害に対する麻酔薬の効果及びその機序の検討

2. 臨床研究

① 臨床治験

- 1) 山蔭道明(責任医師), 数馬 聡(分担医師): 新規筋弛緩モニターTOFCuff®の有用性に関する検討
- 2) 升田好樹(責任医師), 巽 博臣(分担医師), 高桑一登(分担医師), 相坂和貴子(分担医師), 高橋科那子(分担医師): 持続的血液浄化療法が必要な急性腎障害患者を対象とした FCU-08 のランダム化比較試験(扶桑薬品工業)
- 3) 升田好樹(責任医師), 巽 博臣(分担医師), 高桑一登(分担医師), 相坂和貴子(分担医師), 高橋科那子(分担医師): MR11A8 を中等度又は重度の急性呼吸性窮迫症候群患者へ静脈内投与した際の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相臨床試験(丸石製薬)
- 4) 平田直之(責任医師), 数馬 聡(分担医師): 上腹部手術における EV1000 クリティカルケアモニターを使用した代用血漿剤「ボルベン®6%」の有用性に関する検討
- 5) 数馬 聡(責任医師), 巽 博臣(分担医師), 升田好樹(分担医師), 今泉 均(分担医師): 心臓手術周術期における腎障害に関連した血中・尿中バイオマーカー測定の有用性に関する検討
- 6) 御村光子(責任医師), 山澤 弦(分担医師), 佐々木英昭(分担医師), 浦濱 聡(分担医師), 杉本玲緒奈(分担医師), 佐々木那央(分担医師), 宮本奈穂子(分担医師), 裕 光司(分担医師): 帯状疱疹後神経痛治療薬(DS-5565) phase Ⅲ(3症例)
- 7) 七戸康夫, 裕 光司: 日本救急医学会多施設共同研究(JAAM FORECAST)
- 8) 七戸康夫, 裕 光司: JTCR 日本外傷データベース TRAUMA REGISTRY
- 9) 七戸康夫, 裕 光司: MR11A8(インターフェロンベータ-1a) 第Ⅲ相臨床試験

10) 渡邊昭彦（責任医師）：緩和ケア病棟入院患者における発熱に対するウリナスタチンの有効性に関する検討 札幌市医師会医学研究活動補助金 70,000 円

② 市販後調査

- 1) 責任医師：太田孝一 ナーブロック（エーザイ）28 症例
- 2) 責任医師：太田孝一 サインバルタ（塩野義）3 症例
- 3) 責任医師：太田孝一 フェントステープ（久光）5 症例
- 4) 責任医師：升田好樹 DIC に対するアンチトロンビン製剤（ノイアート®）
- 5) 責任医師：升田好樹 重症感染症に対する免疫グロブリン（グロベニン I®）

■ 著書・論文 ■

1. 著書

- 1) 枝長充隆, 山蔭道明: B. テント下腫瘍 (小脳橋角部腫瘍も含む). 2. 脳・脊髄腫瘍の麻酔管理. XII. 各論・麻酔管理. 神経麻酔. 内野博之, 川口昌彦編. 克誠堂出版(株), 東京. 2016: 203-7.
- 2) 河内正治: 2016-17 年版臨床手技の完全解説 適応疾患と手技. 第 5 章 麻酔/1 麻酔料, 2 神経ブロック料. 寺島裕夫監修, 医学通信社, 東京. 2016: 259-329.
- 3) 河内正治: メディカルスタッフのための臨床医学 第 IV 章 チーム医療. 2. 低栄養状態の評価と栄養療法の基礎; 3. がんの痛みの基礎. 矢崎義雄監修, 吉澤篤人編集, 医薬ジャーナル社, 大阪/東京. 2016: 477-509.
- 4) 高橋和伸, 山蔭道明: 1-6 機器管理のポイント. 麻酔科医のための周術期危機管理と合併症への対応. 森田潔 監修, 横山正尚 編集. 中山書店, 東京. 2016: 269-80.
- 5) 立花俊祐, 山蔭道明: (1) 深部体温計. VI. 体温. 麻酔科医のための周術期のモニタリング《新戦略に基づく麻酔・周術期管理》. 廣田和美編. 中山書店, 東京. 2016: 216-26.
- 6) 立花俊祐, 山蔭道明: (2) 末梢温測定. VI. 体温. 麻酔科医のための周術期のモニタリング《新戦略に基づく麻酔・周術期管理》. 廣田和美編. 中山書店, 東京. 2016: 227-9.
- 7) 立花俊祐, 山蔭道明: 94. 新鮮ガス流量を変化させるとどのようなことが起こるか. 新 麻酔科研修の素朴な疑問に答えます. 稲田英一編. メディカル・サイエンス・インターナショナル, 東京. 2016: 299-303.
- 8) 時永泰行, 山蔭道明. 「わかりやすい輸液管理 Q&A」改訂第 3 版. 7. 術前と術中の輸液管理. 総合医学社, 東京. 2016: 39-45.
- 9) 時永泰行, 立花俊祐: 周術期の初期および維持輸液. 「脳神経外科診療プラクティス 8」脳神経外科医が知っておきたい薬物治療の考え方と実際. 清水宏明編. (株)文光堂, 東京. 2016: 206-8.

- 10) 中山禎人:2 気管挿管の疑問 ダブルルーメンチューブとは何ですか? どのような方法で挿入するのでしょうか?. 気道管理の疑問 Q&A70 上嶋浩順, 青山和義編. 中外医学社, 東京. 2016 : 53-5.
- 11) 名和由布子: プレパレーションとチャイルドライフスペシャリスト. エビデンスで読み解く小児麻酔 川名 信, 蔵谷紀文編集. 克誠堂出版, 東京. 2016 : 4-10.
- 12) 新山幸俊: 76 局所麻酔薬中毒 第Ⅱ章 術中管理におけるトラブル. 「麻酔科医のための困ったときの3分コンサルト」 克誠堂, 東京. 2016 : 274-5
- 13) 早瀬 知, 山蔭道明: A. テント上腫瘍. 2. 脳・脊髄腫瘍の麻酔管理. XII. 各論・麻酔管理. 神経麻酔. 内野博之, 川口昌彦編. 克誠堂出版(株), 東京, 2016 : 197-202.
- 14) 平田直之: 2. 薬理作用-循環・呼吸・中枢神経系・内分泌・代謝・骨格筋. 稲垣善三, 斎藤洋司 (編). 臨床麻酔実践シリーズ8 デスフルランの上手な使い方. ライフメディコム. 2016 : 16-25.
- 15) 平田直之: GDT: 輸液管理の指標. 5. 輸液管理. エビデンスで読み解く小児麻酔. 川名信, 蔵谷紀文 (編). 克誠堂出版. 2016 : 105-109.
- 16) 升田好樹, 今泉 均. 「わかりやすい輸液管理 Q&A」改訂第3版. 多臓器不全患者の輸液管理. 救急・集中治療. 総合医学社, 東京. 2016 : 220-3.
- 17) 室内健志, 山蔭道明: 65. 低体温の有害作用にはどのようなものがあるか. 11章: 体温管理. 麻酔科クリニカルクエスト101. 稲田英一編. (株)診断と治療社, 東京. 2016 : 148-9.
- 18) 望月宏樹, 南波 仁: まれだが怖い手術・麻酔合併症 術中の脳動脈瘤再破裂 患者だけでなく, 手術全体のコントロールを行おう. LiSA 2016 ; 23 : 730-2.
- 19) 山蔭道明: 8. 麻酔前投薬と術前評価. 麻酔科学レビュー2016-最新主要文献集-. 澄川耕二, 岩崎 寛編. 総合医学社, 東京. 2016 : 48-54.

- 20) 山蔭道明：Ⅴ「呼吸管理の生理学」，Ⅵ「パルスオキシメトリ」，Ⅶ「カプノメトリ」．12 章『基礎的生理学とモニタリング』周術期管理チームテキスト第 3 版．日本麻酔科学会編，日本麻酔科学会，神戸．2016：292-306．
- 21) 山蔭道明：Ⅱ「呼吸管理」．20 章『麻酔の維持』周術期管理チームテキスト第 3 版．日本麻酔科学会編，日本麻酔科学会，神戸．2016：529-41．
- 22) 山蔭道明：特集にあたって．特集「体温管理：どうして必要？ どうすればいい？ にお答えします」．オペナース誌 手術ナーシング．山蔭道明監．(株)医学出版，東京．2016；3：6．
- 23) 新山幸俊：加温・保温装置．オペナース誌 手術ナーシング．山蔭道明監．(株)医学出版，東京．2016；3：36-44．
- 24) 中山禎人：シバリング - 原因と対応．オペナース誌 手術ナーシング．山蔭道明監．(株)医学出版，東京．2016；3：53-62．
- 25) 名和由布子：小児の体温管理．オペナース誌 手術ナーシング．山蔭道明監．(株)医学出版，東京．2016；3：63-71．
- 26) 西川幸喜：9 高齢者の体温管理．オペナース誌 手術ナーシング．山蔭道明監．(株)医学出版，東京．2016；3：72-7．
- 27) 及川慶浩，山蔭道明：2．目的にかなった手術中の体温測定部位はどこか？．特集「体温管理：どうして必要？ どうすればいい？ にお答えします」．「オペナース誌」手術ナーシング（3 巻 2 号）．(株)医学出版，東京．2016：11-21．

2. 総説

- 1) 河内正治：新興感染症：鳥インフルエンザ．日本臨床 2016；74（12）：1979-83．
- 2) 中山禎人：麻酔中の肺胞リクルートメント手技：基礎と実践．臨床麻酔 2016；40：21-9．

- 3) 中山禎人：肺外科手術の麻酔：安全な管理への戦略. 別冊 LiSA 2016 ; 23 : 56-69.
- 4) 中山禎人：硬膜外ができないときの術後鎮痛法-肺癌-外科医の協力のもとに安全確実な胸腔鏡下肋間神経ブロックを. LiSA 2016 ; 23 : 46-60.
- 5) 新山幸俊, 山蔭道明：術後マルチモーダル鎮痛におけるアセトアミノフェンの立ち位置. 臨床麻酔（臨時増刊号） 2016 ; 40 : S373-81.
- 6) 平田直之：デスフルランの薬理学. 薬理作用: 循環・呼吸, 中枢神経系, 内分泌・代謝, 骨格筋. 臨床麻酔学会誌 2016; 36: 352-358.
- 7) 平田直之, 茶木友浩, 山蔭道明：Oxygen Reverse Index : 新しい酸素化モニターの可能性. 臨床麻酔 2016 ; 40 : 1391-7.
- 8) 升田好樹, 巽 博臣, 高橋科那子：高齢者における急性期輸液の実際. 救急医学 2016 ; 40 : 1685-94.
- 9) 巽 博臣, 升田好樹, 高橋科那子：クリティカルケアにおける AKI の管理. I. AKI の管理に必要な基礎知識～AKI の全体像を捉える～. AKI の予防と治療 ④栄養管理～何を増やして, 何を控える!?!～. 重症患者ケア 2016 ; 5 : 182-9.
- 10) 巽 博臣, 升田好樹, 高橋科那子：急性腸管不全の病態・診断トピックス. 各論 V ; 急性腸管不全. 特集 急性臓器障害 注目の診断・治療トピックス. 救急医学 2016 ; 40 : 937-42.
- 11) 巽 博臣, 升田好樹：特集「重症病態における栄養管理」急性腎障害. 外科と代謝・栄養 2016 ; 50 : 335-9.
- 12) 千原伸也, 升田好樹, 巽 博臣, 小川輝之, 島田朋和, 山口真衣, 中村勇輝, 室橋高男, 山蔭道明：高浄化量 CHF/CHDF の可能性. 日血浄化技術会誌 2016 ; 24 : 99-102.

■ 原著・症例報告 ■

1. 英文原著

- 1) Chaki T, Sugino S, Janicki K, Ishioka Y, Hatakeyama Y, Hayase T, Kaneuchi-Yamashita M, Kohri N, Yamakage M: Efficacy and safety of a lidocaine and ropivacaine mixture for scalp nerve block in patients undergoing awake craniotomy. *J Neurosurg Anesthesiol.* 2016; 28: 1-5.
- 2) Edanaga M, Hoshi T, Azumaguchi R, Yamakage M: A case of hemothorax due to traumatic bleeding managed effectively by Sonoclot®-guided blood transfusion. *JA Clin Re.* 2016; 2: 16.
- 3) Hayase T, Tachibana S, Yamakage M: Effect of sevoflurane anesthesia on the comprehensive mRNA expression profile of the mouse hippocampus. *Med Gas Res.* 2016; 6(2): 70-6.
- 4) Horie K, Ito K: Ultrasonographic diagnosis of nodular hidradenoma. *J Dermatol.* 2016; 43: 449-50.
- 5) Kawachi S, Phung TTB, Nguyen LT, Nunoi H, Suzuki K: Severe acute respiratory distress syndrome induced by influenza compared with other viral infections and effects of intravenous immunoglobulin infusion therapy in Vietnamese children. *ADC Letter for Infectious Disease Control.* 2016; 3: 30-5.
- 6) Kazuma S, Masuda Y, Tatsumi H, Takahashi K, Yoshida S, Honma M, Imaizumi H, Yamakage M: Almost Total Airway Obstruction Due to Unidentified Massive Hemoptysis under Extracorporeal Membrane Oxygenation. *Int J Crit Care Emerg Med.* 2016; 2(1): 012.
- 7) Kimijima T, Edanaga M, Yamakage M: Comparison of fluid leakage across endotracheal tube cuffs using a three-dimensional printed model of the human trachea. *J Anesth.* 2016; 30: 510-3.

- 8) Kozuka Y, Kawamata M, Furue H, Ishida T, Tanaka S, Namiki A, Yamakage M: Changes in synaptic transmission of substantia gelatinosa neurons after spinal cord hemisection revealed by analysis using in vivo patch-clamp recording. *Mol pain*. 2016; 12: 1-14.
- 9) Murouchi T, Iwasaki S, Yamakage M: Quadratus lumborum block: analgesic effects and chronological ropivacaine concentrations after laparoscopic surgery. *Reg Anesth Pain Med*. 2016; 41: 146-50.
- 10) Murouchi T, Yamakage M: Retrolaminar block: analgesic efficacy and safety evaluation. *J Anesth*. 2016; 30(6): 1003-7.
- 11) Murouchi T: Reply to Dr. El-Boghdadly et al. *Reg Anesth Pain Med*. 2016; 41: 549.
- 12) Murouchi T: Quadratus lumborum block intramuscular approach for pediatric surgery. *Acta Anaesthesiol Taiwan*. 2016; 54(4): 135-6.
- 13) Niiyama Y, Matsuoka N, Sugimoto R, Yamakage M: Efficacy of intravenous patient-controlled analgesia (IV-PCA) using fentanyl compared with IV-PCA using morphine after abdominal surgery: a prospective randomized study. *J Anesth Clin Res*. 2016; 7: 1.
- 14) Niiyama Y, Yotsuyanagi T, Yamakage M: Continuous wound infiltration with 0.2% ropivacaine versus a single intercostal nerve block with 0.75% ropivacaine for postoperative pain management after reconstructive surgery for microtia. *J Plast Reconstr Aesthet Surg*. 2016; 69: 1445-9.
- 15) Nishikawa K, Yamakage M: Effects of the concurrent use of a reduced dose of propofol with divided supplemental remifentanyl and moderate hyperventilation on duration and morphology of electroconvulsive therapy-induced electroencephalographic seizure activity: A randomized controlled trial. *J Clin Anesth*. 2016; 37: 63-8.
- 16) Ota K, Nagai H: Vertebra bone drilling (perforation) attenuates the intractable pain due to vertebral fractures without collapse. *OJ Anes*. 2016; 6: 70-5.

- 17) Sawada A, Kamada Y, Hayashi H, Ichinose H, Sumita S, Yamakage M: Effect of intraoperative glucose infusion during remifentanyl anesthesia on catabolism of adipose tissue and muscle protein in patients undergoing major surgery: a randomized controlled multicenter trial. *Anesth Analg*. 2016; 123: 869-76.
- 18) Takahashi K, Niiya T, Takada Y, Narimatsu E, Yamakage M: Severity of myasthenia gravis influences the relationship between TOF ratio and twitch tension, and run-down of rat endplate potentials. *Anesthesiology*. 2016; 124: 369-77.
- 19) Watanabe A, Edanaga M, Ichinose H, Yamakage M: Comparison of the clinical performance of Air-Q[®] and i-gel[®] for airway management under general anesthesia with muscle relaxant. *J Clin Anesth*. 2016; 34: 223-6.
- 20) Hai le T, Thach HN, Tuan TA, Nam DH, Dien TM, Sato Y, Kumasaka T, Suzuki T, Hanaoka N, Fujimoto T, Katano H, Hasegawa H, Kawachi S, Nakajima N: Adenovirus type 7 pneumonia in children who died from measles-associated pneumonia, Hanoi, Vietnam, 2014. *Emerg Infect Dis*. 2016; 22: 687-90.
- 21) Koike K, Terui T, Nagasako T, Horiuchi I, Machino T, Kusakabe T, Hirayama Y, Mihara H, Yamakage M, Kato J, Nishisato T, Ishitani K: A new once-a-day fentanyl citrate patch (Fentos[®] Tape) could be a new treatment option in patients with end-of-dose failure using a 72-h transdermal fentanyl matrix patch. *Support Care Cancer*. 2016; 24: 1053-9.
- 22) Maruyama D, Hirata N, Tokenaga Y, Kawaguchi R, Yamakage M: Nitrite reduces ischemia-induced ventricular arrhythmias by attenuating connexin 43 dephosphorylation in rats. *Anesth Analg* 2016; 122: 410-7.
- 23) Namba Y, Yamakage M, Tanaka Y: Satisfactory spinal anesthesia with a total of 1.5 mg of bupivacaine for transurethral resection of bladder tumor in an elderly patient. *JA Clin Rep*. 2016; 2: 4.

- 24) Namba Y, Yamakage M: Duodenal ulcer accompanied by intractable right chest pain (T6/T7 dermatomal segments). JA Clin Rep 2016; 2: 12.
- 25) Ohtaki S, Akiyama Y, Kannno A, Noshiro S, Hayase T, Yamakage M, Mikuni N: The influence of anesthetic depth on motor evoked potential response during awake craniotomy. J Neurosurg. 2016; 43: 1-6.
- 26) Pearn ML, Niesman IR, Egawa J, Sawada A, Almenar-Queralt A, Shah SB, Duckworth JL, Head BP. Pathophysiology associated with traumatic brain injury: current treatments and potential novel therapeutics. Cell Mol Neurobiol. 2016; Jul 6.
- 27) Tancharoen S, Gando S, Binita S, Nagasato T, Kikuchi K, Nawa Y, Dararat P, Yamamoto M, Narkpinit S, Maruyama I: HMGB1 Promotes Intraoral Palatal Wound Healing through RAGE-Dependent Mechanisms. Int J Mol Sci. 2016; 17(11): E1961.
- 28) Yasuda H, Kawachi S, Suzuki K: Simulated pathogenesis of severe acute respiratory distress syndrome and leukopenia induced with inuenza A/H5N1 virus infection and its treatment with immunoglobulins. Josai Mathematical Monographs. 2016; 9: 89-104.

2.和文原著

- 1) 太田孝一：高齢者骨粗鬆症性椎体骨折における不顕性椎体骨折の検討 ペインクリニック 2016; 37: 77-82.
- 2) 太田孝一：高齢者骨粗鬆症性椎体骨折の不顕性骨折と圧迫骨折の痛みに対する脊椎骨穿孔術の治療効果 ペインクリニック 2016 ; 37 : 625-30.
- 3) 太田孝一：高齢者骨粗鬆症性先刻骨折の頻度とその治療 ペインクリニック 2016 ; 37 : 1157-64.
- 4) 太田孝一：骨粗鬆症性椎体骨折後にビスホスホネート製剤を開始した症例の二次骨折発症頻度 整形外科 2016 ; 67 : I 245-7.

- 5) 澤田敦史, 新山幸俊, 山蔭道明: 経直腸的前立腺生検における超音波ガイド下仙骨硬膜外麻酔の有用性—脊髄くも膜下麻酔との比較—. 麻酔 2016 ; 65(5) : 511-5.
- 6) 中山禎人: 外付け BF 装着可能な新型 Airway scope の困難気道モデルに対する気管挿管における有用性の検討 札幌市医師会医学会誌 2016 ; 306 : 173-4.
- 7) 中山禎人: 徹底分析シリーズ ビデオ喉頭鏡 ダブルルーメンチューブに使えるビデオ喉頭鏡の開発 LiSA 2016 ; 23 : 1146-47.
- 8) 濱田耕介, 大原恵理, 坂本幸基, 佐藤 紀: 大腿骨人工骨頭置換術に対する脊髄くも膜下麻酔と大腿神経ブロック併用全身麻酔の周術期循環動態の比較. 帯広協会病院医誌 2016 ; 1(1) : 47-52.
- 9) 渡邊昭彦, 西里卓次: 緩和ケア病棟入院患者における発熱に対するウリナスタチンの有効性に関する検討. 札幌市医師会医学会誌 2016; 306: 177-8.
- 10) 高橋科那子, 升田好樹, 巽 博臣, 吉田真一郎, 数馬 聡, 後藤京子, 今泉 均, 山蔭道明: ICU における治療抵抗性体液過剰症例に対するトルバプタンの有効性に関する検討. ICU と CCU 2016 ; 40 : 231-6.
- 11) 千原伸也, 升田好樹, 巽 博臣, 小川輝之, 島田朋和, 山口真依, 中村勇輝, 室橋高男, 山蔭道明: 急性血液浄化療法における血液浄化量の意義—高浄化量 CHF/CHDF の可能性. 日本血液浄化技術学会会誌 2016; 24(2): 278-81.

3.症例報告

- 1) 大野 翔, 新山幸俊, 室内健志, 山蔭道明: 重症肺高血圧症を合併した非心臓手術麻酔管理の経験. 麻酔 2016 ; 65 : 526-9.
- 2) 太田孝一: 非特異的腰痛の精査中に不顕性椎体骨折が判明した 1 症例 ペインクリニック 2016 ; 37 : I 425-8.
- 3) 君島知彦, 升田好樹, 巽 博臣, 後藤京子, 名和由布子, 山 直也, 山蔭道明, 今泉 均: 経皮的気管切開術施行時の腕頭動脈異常走行例の経験. 日本集中治療医学会雑誌 2016 ; 23(2) : 179-80.

- 4) 君塚基修, 時永泰行, 数馬 聡, 早瀬 知, 水口垂紀, 山蔭道明: 気道確保に McGRATH-MAC® が有用であった Blue rebbuer bleb nevus syndrome の 1 症例. 臨床麻酔 2016 ; 40 : 41-3.
- 5) 君塚基修, 時永泰行, 浦濱 聡, 橘 信子, 宮本奈穂子, 山澤 弦, 山蔭道明: Kniest dysplasia を合併した帝王切開術の 1 症例. 分娩と麻酔 2016 ; 98 : 157-9.
- 6) 汲田 翔, 立花俊祐, 早瀬 知, 新谷知久, 山蔭道明: シバリングを契機に発症したと考えられる術後悪性高熱症の 1 例. 臨床麻酔 2016 ; 40 : 583-6.
- 7) 名和由布子, 升田好樹, 巽 博臣, 杉山由紀, 後藤京子, 要藤裕孝, 今泉 均, 山蔭道明: 急激に発症した代謝性アシドーシスに対し持続血液浄化療法施行直後から改善がみられた 1 小児例. 日集中医誌 2016 ; 23(3) : 345-6.
- 8) 橋詰勇祐, 立花俊祐, 高田幸昌, 枝長充隆, 山蔭道明: 気管チューブ挿入に難渋したクリッペル・フェール症候群の 1 症例. 麻酔 2016 ; 65 : 373-6.
- 9) 岸真衣, 玉城敬史, 佐藤通子, 名和由布子: 完全房室ブロックを伴ったミトコンドリア脳筋症患児に対するペースメーカー植え込み術の麻酔経験. 麻酔 2016 ; 65(9) : 955-60.
- 10) 岸真衣, 玉城敬史, 佐藤通子, 吉川裕介, 名和由布子: 術後に環軸椎回旋位固定を生じたダウン症候群女児の 1 症例. 麻酔 2016;65(9): 961-4.
- 11) 岸真衣, 玉城敬史, 名和由布子: 広汎性発達障害児においてゾルピデムが麻酔前投薬として有効であった 1 症例 日本小児麻酔学会誌 2016; 22: 245-8.
- 12) 太刀川公人, 桧山佳樹, , 市原浩司, 高橋 聡, 関根利佳, 山蔭道明, 舩森直哉: 間質性膀胱炎に対する両側仙骨神経根ブロックが著効した 1 例. 泌尿器外科 2016 ; 29 : 173-6.
- 13) 巽 博臣, 升田好樹, 高橋科那子, 本間舞子, 数馬 聡, 片山洋一, 吉田真一郎: ガス貯留を伴う巨大な感染性下大静脈血栓による敗血症性ショック・DIC の 1 救命例. 日救命医療会誌 2016 ; 30 : 7-12.

- 14) 山岸昭夫, 一宮尚裕, 中嶋雅秀: 集学的治療が奏効した小児複合性局所疼痛症候群の1例. 日本ペインクリニック学会誌 2016 ; 23 : 126-8.

4.その他

- 1) Masuda Y : Blog on Medicine: World Health Day (Diabetes): controlling the blood sugar levels of patients in the intensive care unit. BioMedCentral homepage.
<http://blogs.biomedcentral.com/on-medicine/2016/04/07/diabetes-controlling-blood-sugar-levels-patients-intensive-care-unit/>
- 2) Tachibana N, Niiyama Y, Yamakage M: Reply to: performance of the elevated pharmacokinetic model to titrate propofol in an obese Japanese patient population. Eur J Anaesthesiol. 2016; 33(1): 59-60.
- 3) Yamakage M: Editorial - Regional block: who first thought of such an approach? J Anesth 2016; 30: 551-2.
- 4) 関根利佳: 文献抄訳 ペインクリニック 2016 ; 37 : 1084.
- 5) 高橋和伸: 平成 27 年度 科研費実施報告書 No. 25861386 平成 26 年度分 800,000 円 (総額 3,100,000 円)「敗血症病態におけるスガマデクスによる筋弛緩拮抗機序の解明と臨床現場への提言」.
- 6) 高橋和伸: 研究論文紹介「Severity of myasthenia gravis influences the relationship between train-of-four ratio and twitch tension, and run-down of rat endplate potentials.」 札幌医学雑誌 2016 ; 85: 64-5.
- 7) 茶木友浩, 山蔭道明: 質疑応答「開放隅角緑内障の麻酔管理の注意点を教えてください」. 臨床麻酔 2016 ; 40 : 1180-2.
- 8) 新山幸俊, 山蔭道明: 術前検査の項目について. 「質疑応答」. 臨床麻酔 2016 ; 40 : 522-3.
- 9) 新山幸俊: PCEA のバックグラウンド投与を再考する. 携帯型スマートポンプによる新しい術後鎮痛プロトコルの紹介. スミスメディカルジャーナル 2016 ; 4 : 2-4.

- 10) 新山幸俊：学会地紹介「ようこそ札幌へ！」LiSA 2016；23：31.
- 11) 御村光子：第41回札幌市医師会医学会ポスターセッション司会印象記「麻酔科・ペインクリニック」.
札医通信増刊 2016 No.306.
- 12) 山蔭道明：紹介記事「安全なペインクリニック診療に向けて－有害事象報告，ガイドラインの活用を
－（日本ペインクリニック学会第50回大会）. Medical Tribune 2016；49：14.
- 13) 山蔭道明：今日もほろ酔い「ワイン通」. A net 2016；20：14.
- 14) 山蔭道明：1. 英語も日本語もない. 連載「英語のCase reportの書き方」. A net 2016；20：23.
- 15) 山蔭道明：印象記「第27回日本臨床モニター学会総会に参加して」. 臨床麻酔 2016；40(6)：925-6.
- 16) 長田 理, 山蔭道明, 木山秀哉, 中山英人：麻酔科医としてのキャリアを考える. LiSA 2016；23：
350-4.

■ 学会発表 ■

1. 国際学会

45th Critical Care Congress 2016. Orlando, Florida, USA. Feb. 20-24, 2016.

- 1) Akatsuka M, Yamamoto S, Ichinose H, Yamakage M: Clinical outcomes of extracorporeal membrane oxygenation in patients with severe refractory respiratory failure.

- 2) Yoshida S, Masuda Y, Tatsumi H, Imaizumi H, Takahashi K, Kazuma S, Katayama Y, Yamakage M: D-lactate is a feasible biomarker for diagnosis of intestinal ischemia in the ICU.

IARS 2016 Annual Meeting and International Science Symposium. San Francisco, USA. May 21-24, 2016.

- 3) Akatsuka M, Yamamoto S, Mochizuki H, Yamakage M: Usefulness of cardiopulmonary bypass for massive hemorrhage during video-assisted thoracic surgery.

The 62nd Annual SSC Meeting of the ISTH. Montpellier, France. May 25-28, 2016.

- 4) Ito T, Masuda Y, Tatsumi H, Yamada S, Kakihana Y, Maruyama I: Circulating histone as a marker of cardiovascular failure in patients with sepsis.

Euroanaesthesia 2016 Congress. London, United Kingdom. May 28-30, 2016.

- 5) Ohno S, Yoshikawa Y, Hirata N, Yamakage M: Comparison of cardiac output measurement using LIDCOrapid™ and pulmonary artery catheters in an Asian population.

The 16th World Congress of Anaesthesiologists (WCA 2016). Hong Kong, China. Aug. 28-Sep. 2, 2016.

- 6) Kazuma S, Tokinaga Y, Takada Y, Hayashi S, Yamakage M: Both desflurane and sevoflurane inhibit endothelium-dependent vasoconstriction by different mechanisms.

- 7) Kimizuka M, Tokinaga Y, Yamakage M: Effect of sevoflurane and desflurane on ropivacaine-induced contraction of rat aortic smooth muscle.

The 35th annual congress of the European Society of Regional Anaesthesia and Pain Medicine. Maastricht, Netherland. Sep. 7-10, 2016.

- 8) Murouchi T, Yamakage M: Retrolaminar block: the analgesic efficacy and safety evaluation compared to paravertebral block.

16th World Congress on Pain (IASP 2016). Yokohama, Japan. Sep. 26-30, 2016.

- 9) Ota K, Nagai H: Vertebral occult fractures in elderly patients with osteoporotic vertebral fractures.
- 10) Sato O: Electro-acupuncture therapy for compression fracture of multi-vertebral bodies: A case study.
- 11) Masuda R, Yamakage M, Tanaka N, Sekiyama H, Gushiken T, Yamaura K, Nakatsuka H: Reporting of Adverse Events Related to Pain Management: A Three-Year Survey of the Japan Society of Pain Clinicians Board Certified Training Facilities.
- 12) Shindo Y, Iwasaki S, Mimura M, Niiyama Y, Yamakage M: Opioid therapy in Japanese patients with chronic non-cancer pain and its everyday impact.

44th SNACC annual meeting. Chicago, USA. Oct. 20-21, 2016.

- 13) Sawada A, Illum BE, Jian M, Wackerbarth J, Egawa J, Schilling JM, Marsala M, Patel PM, Head BP, Yamakage M: Neuron-targeted caveolin-1 delays onset and extends survival in the hSOD1^{G93A} mouse model of amyotrophic lateral sclerosis (Resident Research Travel Award).

The annual meeting of the American Society of Anesthesiologists. Chicago, USA. Oct. 22-26, 2016.

- 14) Akatsuka M, Yamamoto S, Yamakage M: Clinical characteristics and outcomes of the patients aged 90 years and over with surgery.
- 15) Chida Y, Tachibana S, Wakasugi K, Yamakage M: Usefulness of a non-invasive core temperature monitoring system Temple Touch Pro™ during general anesthesia.

- 16) Hashimoto Y, Chaki T, Yoshikawa Y, Tokinaga Y, Hirata N, Yamakage M: Video glasses are more effective than a DVD player for reducing anxiety in pediatric anesthesia.
- 17) Hirata N, Chaki T, Yamakage M : Oxygen reserve index provides safer airway management during awake fiberoptic intubation and rapid sequence intubation: Case series.
- 18) Hirata N, Chaki T, Yamakage M: Pre- and intra-operative adrenergic blockades have limited effects on adrenergic responses during surgical manipulation of pheochromocytoma.
- 19) Hoshi T, Edanaga M, Kawaguchi R, Yamakage M: Blood clotting function and platelet function monitoring by Sonoclot[®] on the day of the operation after discontinuation of antiplatelet and anticoagulant administration.
- 20) Iwasaki S, Yamakage M: Comparison of blind intubation through i-gel[™] and through air-Q[™] with different types of tracheal tube (Parker Flex-Tip[™] tracheal tube and standard tube): a manikin study.
- 21) Kikuchi K, Hirata N, Koyanagawa M, Uzduki M, Kawachi S, Yamakage M: Assessing the efficacy of inflationary noninvasive blood pressure technology during the induction period of general anesthesia for patients with arteriosclerosis.
- 22) Kimijima T, Edanaga M, Hayashi S, Yamakage M: Laryngeal mucosal pressure exerted by i-gel[™]: an experimental study in Japanese human cadavers.
- 23) Kimijima T, Edanaga M, Yamakage M: Relationship between intracuff pressure of the endotracheal tube and exerted pressure on the inner tracheal wall.
- 24) Niiyama Y, Yamakage M: Efficacy of continuous paravertebral block with the lamina technique for postoperative pain management after microtia reconstructive surgery with surgery compared with single intercostal nerve block with 0.75% ropivacaine (retraction).
- 25) Nishihara N, Kawaguchi R, Kumita S, Edanaga M, Yamakage M: Point-of-care monitoring

using Sonoclot® reduced the amount of intraoperative fresh frozen plasma administration in cardiac surgery under cardiopulmonary bypass.

- 26) Omote M, Tachibana S, Yamakage M: Blood concentrations of propofol predicted by current major pharmacokinetic models are higher in Japanese patients on constant rate infusions (Oral presentation).
- 27) Sawada A, Illum BE, Jian M, Wackerbarth J, Egawa J, Schilling JM, Marsala M, Patel PM, Head BP, Yamakage M: Neuron-targeted caveolin-1 delays onset and extends survival in the hSOD1^{G93A} mouse model of amyotrophic lateral sclerosis.
- 28) Tanaka T, Hayase T, Chaki T, Tachibana S, Omote M, Yamakage M: Analysis of Causes of Failure in 103 Cases of Awake Craniotomy.
- 29) Yoshikawa Y, Hirata N, Nawa Y, Sugai H, Yamakage M: Oropharyngeal leak pressure of i-gel™ improves after insertion in pediatric patients.
- 30) Namba Y, Yamakage M: Intrathecal spread of local anesthetics is higher in the hypobaric local anesthetic group than in the hyperbaric local anesthetic group under lateral position: Spinal anesthesia for lower extremity surgery in geriatric patients.

2. 全国学会

第16回麻酔科学ウィンターセミナー（札幌）2016.2.5-7

- 1) 橋本優希, 茶木友浩, 吉川裕介, 平田直之, 山蔭道明: 小児の手術室入室, 麻酔導入におけるビデオグラスの有用性
- 2) 星友絵, 茶木友浩, 山蔭道明: スガマデクス投与後に突然の換気困難と血圧低下を認めた僧帽弁形成術の一例
- 3) 臼井 彩, 高田結理, 立花俊祐, 枝長充隆, 山蔭道明: 下大静脈腫瘍塞栓を伴う右腎悪性腫瘍手術において術中経食道心エコーを用いて右房内に遊離した腫瘍塞栓子を発見し得た1症例（優秀演題）

第 28 回日本老年麻酔学会（長野）2016.2.6-7

- 4) 吉田奈央, 枝長充隆, 山蔭道明: 開頭血腫除去術の輸血療法にポータブル血液凝固機能測定装置 Coaguchek®が有効であった一症例.

第 43 回日本集中治療医学会学術集会（神戸）2016.2.11-14

- 5) 東口 隆, 高橋科那子, 佐藤昌太, 数馬 聡, 木井菜摘, 片山洋一, 吉田真一郎, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明: 敗血症の新しいバイオマーカーとしてのプレセプシンの有用性の検討.
- 6) 大槻郁人: 緑膿菌のカルバペネム感受性率低下に対する当院感染制御チーム (ICT) による取り組み.
- 7) 大槻郁人, 高桑一登: 大動脈弁輪拡張症術後に術後縦隔血腫のため重篤な気道狭窄をきたした 1 例.
- 8) 川口亮一, 平田直之, 井上茂亮, 渡邊伸央, 吉川裕介, 茶木友浩, 宮下 龍, 山蔭道明: 敗血症性心機能障害に対する亜硝酸塩の保護作用.
- 9) 木井菜摘, 佐藤昌太, 東口 隆, 巽 博臣, 升田好樹: 敗血症患者の頻脈性不整脈に対するランジオロールの使用経験.
- 10) 汲田 翔, 川口亮一, 西原教晃, 枝長充隆, 山蔭道明: Sonoclot を用いた血液凝固管理が人工心肺下開心術の周術期輸血量に及ぼす影響 (優秀演題).
- 11) 黒田浩光, 小渡貴司, 堀内一宏, 山本修司, 赤塚正幸, 望月宏樹, 佐藤順一: 悪性症候群を合併した抗 NMDA 受容体抗体陽性脳炎の一例.
- 12) 田中清高, 川向洋介, 西原教晃, 土屋滋雄, 辻口直紀, 山蔭道明: 重症敗血症として治療中に発症した悪性症候群の 1 例.
- 13) 升田好樹, 巽 博臣, 千原伸也: 教育講演 12 周術期における血液浄化療法.
- 14) 井上茂亮, 畠山淳司, 斎藤伸行, 福家良太, 近藤豊, 一二三亨, 武居哲洋, 西田 修, 小倉祐司, 射場敏明, 今泉 均, 江木盛時, 垣花泰之, 久志本成樹, 小谷穰治, 貞広智仁, 志馬伸明, 中川 聡, 布宮 伸, 林 淑郎, 藤島清太郎, 升田好樹, 松嶋麻子, 松田直之, 織田成人, 田中 裕: ガイドライン 3 日本集中治療医学会・日本救急医学会合同日本版敗血症診療ガイドライン: シンポジウム GD3-2 ICU-acquired weakness と post-intensive Care Syndrome -CQ の策定からメタ解析まで

- 15) 射場敏明, 小倉祐司, 松田直之, 松嶋麻子, 澤村 淳, 廣瀬智也, 坂本 莊, 山川一馬, 久志本成樹, 松田明久, 神應知道, 井手健太郎, 安田英人, 櫻谷正明, 田直之, 西田 修, 井上茂亮, 今泉 均, 江木盛時, 垣花泰之, 小谷穰治, 貞広智仁, 志馬伸明, 中川 聡, 布宮 伸, 林 淑郎, 藤島清太郎, 升田好樹, 松織田成人, 田中 裕: ガイドライン 3 日本集中治療医学会・日本救急医学会合同日本版敗血症診療ガイドライン: シンポジウム GD3-4 DIC 対策.
- 16) 今泉 均, 関根秀介, 竹下裕二, 長尾明紘, 崔 英姫, 内野博之, 升田好樹, 巽 博臣, 吉田真一郎: 間質性肺炎の急性増悪に対する治療戦略.
- 17) 今泉 均, 藤島清太郎, 升田好樹, 巽 博臣, 藤村直幸, 後藤孝治, 早川峰司, 安田英人, 角 由佳, 西田 修, 小倉祐司, 射場敏明, 井上茂亮, 江木盛時, 小谷穰治, 垣花泰之, 久志本成樹, 貞広智仁, 志馬伸明, 中川 聡, 布宮 伸, 林 淑郎, 松田直之, 松嶋麻子, 織田成人, 田中 裕: ガイドライン 3 日本集中治療医学会・日本救急医学会合同日本版敗血症診療ガイドライン: シンポジウム GD3-5 ステロイド, 免疫グロブリン (IVIG) のガイドライン作成過程の経過.
- 18) 小川輝之, 千原伸也, 島田朋和, 山口真依, 中村勇輝, 室橋高男, 高橋科那子, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明: 血液浄化装置 TR-55X での持続血液濾過モードでの透析回路側への濾液逆流現象の検討.
- 19) 小倉祐司, 西田 修, 井上茂亮, 射場敏明, 今泉 均, 江木盛時, 小谷穰治, 垣花泰之, 久志本成樹, 貞広智仁, 志馬伸明, 中川 聡, 布宮 伸, 林 淑郎, 藤島清太郎, 升田好樹, 松田直之, 松嶋麻子, 織田成人, 田中 裕: ガイドライン 3 日本集中治療医学会・日本救急医学会合同日本版敗血症診療ガイドライン: シンポジウム GD3-6 学会合同作成の意義と今後.
- 20) 垣花泰之, 松嶋麻子, 久志本成樹, 松田明久, 神應知道, 井手健太郎, 安田英人, 櫻谷正明, 松田直之, 西田 修, 小倉祐司, 井上茂亮, 射場敏明, 今泉 均, 江木盛時, 小谷穰治, 貞広智仁, 志馬伸明, 中川 聡, 布宮 伸, 林 淑郎, 藤島清太郎, 升田好樹, 織田成人, 田中 裕: ガイドライン 3 日本集中治療医学会・日本救急医学会合同日本版敗血症診療ガイドライン: シンポジウム GD3-3 初期蘇生領域の CQ とガイドラインの方向性.
- 21) 片山洋一, 巽 博臣, 堀 司, 菅原康介, 島田朋和, 数馬 聡, 吉田真一郎, 升田好樹, 山蔭道明, 山口大介: 搬送途上の ECMO 導入に備えるため, 航空機動衛生隊に搬送を依頼した重症呼吸不全患児の搬送経験.
- 22) 菅原康介, 島田朋和, 橋本佳苗, 千原伸也, 室橋高男, 片山洋一, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明, 山口大介: 搬送経路上で ECMO の緊急挿入が予期された小児肺移植症例の長距離患者空輸に従事した経験.

- 23) 巽 博臣, 升田好樹, 吉田真一郎, 片山洋一, 数馬 聡, 高橋科那子, 後藤京子, 千原伸也, 小川輝之, 島田朋和: ICU に入室した血液疾患の重症化症例の検討.
- 24) 千原伸也, 小川輝之, 島田朋和, 山口真依, 中村勇輝, 室橋高男, 数馬 聡, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明: 敗血症性ショックに対する AN69ST-CHF と PMX+CHF の臨床効果の比較検討.
- 25) 富田明子, 塩谷信喜, 裕 光司, 七戸康夫: 緊急血液浄化療法が奏功した, 不凍液誤飲患者の一例.
- 26) 中田孝明, 小豆畑丈夫, 大嶋清宏, 後藤孝治, 升田好樹, 西田 修, 小倉祐司, 井上茂亮, 射場敏明, 今泉 均, 江木盛時, 垣花泰之, 久志本成樹, 小谷穰治, 貞広智仁, 志馬伸明, 中川 聡, 布宮 伸, 林 淑郎, 藤島清太郎, 松嶋麻子, 松田直之, 織田成人, 田中 裕: ガイドライン 3 日本集中治療医学会・日本救急医学会合同日本版敗血症診療ガイドライン: シンポジウム GD3-1 感染源のコントロール.
- 27) 吉田真一郎, 升田好樹, 巽 博臣, 片山洋一, 数馬 聡, 高橋科那子, 今泉 均: 集中治療における D 体乳酸値上昇は腸管壊死 (虚血) と関連する.

第 31 回日本静脈経腸栄養学会学術集会 (福岡) 2016.2.25-26

- 28) 巽 博臣, 升田好樹, 井山 諭, 後藤京子, 高橋和也, 菊池敦子, 舘山三紀子, 川村明子, 石崎千順, 望月真希, 水野愛理, 三木彩子, 荒川朋子, 秋月恵美, 信岡隆幸: 血液疾患患者の重症化例に対する経腸栄養管理.

第 21 回日本集団災害医学会総会・学術集会 (山形) 2016.2.27-29

- 29) 本間広則, 其田 一, 寺田拓文, 川島如仙, 西原教晃, 豊原 隆: 分散型アクションカードの提案.
- 30) 水野ルリナ, 吉崎秀和, 裕 光司, 七戸康夫: SCU 本部設置にアクションカード導入の試み.

日本区域麻酔学会 第 3 回学術集会 (弘前) 2016.4.15-16

- 31) 室内健志, 岩崎創史, 山蔭道明: 乳癌手術における傍脊椎ブロックと椎弓板ブロックの比較検討. (優秀演題: 臨床部門).

第 18 回日本医療マネジメント学会学術集会 (福岡) 2016.4.22-23

- 32) 荒川穰二: 医師不足により重症患者が増加する? —オホーツク地域の泌尿器科不足を憂う—.

第 27 回日本臨床モニター学会 (沖縄) 2016.4.29-30

- 33) 五十嵐友美, 立花俊祐, 山蔭道明: 小児用赤外線イヤホン型体温計の有用性.

34) 中山禎人, 宮本奈穂子, 山澤 弦, 山蔭道明: 非侵襲的心拍出量測定器エスクロンミニ[®]の胸腔鏡下手術時における使用経験.

第 43 回日本血液浄化技術学会学出集会 (岡山) 2016.4.30-5.1

35) 千原伸也, 小川輝之, 島田朋和, 山口真依, 中村勇輝, 室橋高男, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明: 高浄化量の CHF/CHDF の必要性.

日本麻酔科学会第 63 回学術集会 (福岡) 2016.5.26-28

36) 数馬 聡, 時永泰行, 高田幸昌, 林 俊輔, 山蔭道明: デスフルランとセボフルランは異なる機序で血管内皮依存性弛緩反応を抑制する (優秀演題).

37) 菊池謙一郎, 平田直之, 小梁川愛美, 卯月みつる, 河内正治, 山蔭道明: 麻酔導入時における直線加圧測定方式 NIBP の有用性の検討.

38) 酒井 渉, 吉川裕介, 平田直之, 山蔭道明: 人工心肺中のレミフェンタニルが心臓手術後急性腎障害の発生に与える影響.

39) 立花俊祐, 早瀬 知, 山蔭道明: シンポジスト「Neuroscience up to date: postoperative cognitive dysfunction」トランスクリプトーム解析を用いた術後認知機能障害の機序解明.

40) 田中俊光, 早瀬 知, 茶木友浩, 立花俊祐, 山蔭道明: 意識下開頭術における中断因子の検討 (優秀演題).

41) 中山禎人, 山澤 弦, 関根利佳, 水野絵里, 山蔭道明: 外付け気管支ファイバースコープを装着した新型エアウェイスコープの困難気道モデルにおける有用性—エアトラック, マッキントッシュ喉頭鏡との比較検討—.

42) 早瀬 知, 立花俊祐, 山蔭道明: セボフルランによる異なる秀麗のマウス脳の遺伝子発現変動の網羅的解析.

43) 平田直之, 茶木友浩, 山蔭道明: 共催セミナー講演 (2-2) 「Oxygen Reverse Index: 新しい酸素化モニタリングの可能性」

44) 平田直之: セミナー「札幌医科大学麻酔科におけるスープレンの使用方法」.

45) 星 友絵, 枝長充隆, 川口亮一, 山蔭道明: 抗血小板薬あるいは抗凝固薬内服患者の薬剤中止後の Sonoclot による精密血液凝固・血小板機能検査.

46) 山蔭道明：共催セミナー講演 (3) 「デスフルラン 今までとこれから」.

47) 山蔭道明：共催セミナー講演 (20) 「周術期体温管理の進歩—体温モニタリングの新たな風」.

48) 山崎 裕, 辻口直紀, 山蔭道明：メサドン使用患者の周術期管理にケタミンとリドカイン併用が有効であった 2 症例.

49) 渡邊麻子, 荒川穰二, 大沼 淳, 佐々木夢美, 汲田 翔, 山本明日香：当院における, 食道損傷を併発した食道異物 4 症例の検討.

第 67 回日本東洋医学会学術集会 (高松) 2016.6.3-5

50) 佐藤 紀：漢方湯液・鍼・神経ブロックの集学的治療で終息を得た難治性群発頭痛患者の一例.

第 61 回日本透析医学会学術集会・総会 (大阪) 2016.6.9-12

51) 山口真依, 千原伸也, 中村勇輝, 島田朋和, 小川輝之, 室橋高男, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明：新型ブラッドアクセス留置用カテーテルの使用経験.

第 21 回日本緩和医療学会 (京都) 2016.6.17-18

52) 山崎 裕, 蛸子直樹, 村田京子, 小野裕子, 斎藤裕一, 安藤嘉朗, 赤松直子, 木村 純：緩和ケアの介入は終末期がん患者の輸血を減らさない.

53) 渡邊昭彦, 小池和彦, 小出真由美, 中川恵里子, 田熊裕美, 西里卓次：オピオイドに対する薬物関連異常行動を呈した 3 症例.

第 13 回麻酔科学サマーセミナー (沖縄) 2016.6.24-26

54) 表 雅仁, 臼井 彩, 林 俊輔, 立花俊祐, 山蔭道明：プロポフォール持続投与のみで投与した場合の血中濃度は主要な薬物動態モデルでの予測血中濃度よりも低く過小評価される.

55) 千田雄太郎, 立花俊祐, 表 雅仁, 若杉佳子, 山蔭道明：非侵襲的深部温モニタリングシステム Temple Touch Pro™の有用性 (優秀演題賞).

56) 新山幸俊：講演「SpO₂と呼吸回数を同時に測定 ～ Nellcor™ PM1000N の可能性～」.

57) 長谷川源, 時永泰行, 表 雅仁, 山蔭道明：同側に平山病を合併した上肢に対する手術麻酔経験.

58) 平田直之：招待講演「電気的速度測定を用いた非侵襲的心拍出量モニター：エスクロンミニ」.

59) 前田真岐志, 君塚基修, 立花俊祐, 時永泰行, 山蔭道明: Osler-Weber-Rendu 病患者に対する両側胸腔鏡下肺部分切除術の麻酔経験.

60) 横山竜也, 新山幸俊, 吉川裕介, 高田幸昌, 高橋和伸, 君島知彦, 本間舞子, 川口亮一, 山蔭道明: 経皮的心肺補助下に緊急気管切開術を施行した甲状腺腫瘍の1症例.

61) 吉田奈央, 臼井 彩, 立花俊祐, 枝長充隆, 山蔭道明: 赤外線酸素モニター装置 NIRO-200NX を使用し, 輸液・輸血の指標とした新生児緊急開頭血腫除去術の1例.

62) 高橋可南子, 宮本奈穂子, 佐々木英昭, 木村さおり, 御村光子, 山澤 弦: 新しい換気量測定器「エクスピロン呼吸モニター」の麻酔時における使用経験.

日本ペインクリニック学会第50回大会(横浜) 2016.7.7-9

63) 佐々木英昭, 御村光子, 中山禎人, 宮本奈穂子, 浦濱 聡, 福田玲緒奈, 佐々木那央, 山澤 弦: 肺葉切除術後の胸部痛に対する当科における治療成績.

64) 杉目史行, 岩崎創史, 新谷知久, 関根利佳, 高田幸昌, 山蔭道明: 慢性腰痛患者に認める性格の偏向性.

65) 関根利佳, 折茂香織, 水野絵里, 高田幸昌, 山蔭道明: 頸部超音波所見と Dual IR 法を用いた MRI 画像により病変部の特定に至った上肢痛の1例.

66) 碓 光司, 御村光子, 山澤 弦, 佐々木英昭, 宮本奈穂子, 浦濱 聡, 福田玲緒奈, 佐々木那央: 難治性の腰下肢痛に対し皮下刺激が効果的であった脊椎術後痛の4症例.

67) 御村光子: 原発性局所性多汗症に対する治療の現況. パネルディスカッション「多汗症治療 光と影」.

68) 御村光子, 佐々木英昭, 宮本奈穂子, 碓 光司, 山澤 弦, 浦濱 聡, 福田玲緒奈, 佐々木那央: 新しいX線透視装置による3D画像を用いた神経ブロックにおける造影剤の広がりの評価.

69) 宮本奈穂子, 御村光子, 山澤 弦, 佐々木英昭, 福田玲緒奈: MPI 拡散強調画像(DWI)が診断に有用であった中枢性悪性リンパ腫の1症例.

70) 山崎 裕: ترامドール徐放剤の隔日投与により鎮痛と傾眠のバランスを得ることができた高齢者の1例.

71) 渡邊昭彦：化学療法中に出現した吃逆に対して円皮鍼留置が有効であった 1 症例。

72) 田中信彦, 山蔭道明, 具志堅隆, 關山裕詩, 中塚秀輝, 益田律子, 山浦 健：痛み診療の現場における 2015 年 1 年間の有害事象について-日本ペククリニック学会安全委員会・有害事象調査報告-「専門医指導者講習会（安全）」。

日本外科代謝栄養学会第 53 回学術集会（東京）2016.7.7-9

73) 巽 博臣, 升田好樹, 高橋科那子, 本間舞子, 数馬 聡, 後藤京子, 吉田真一郎, 秋月恵美, 信岡隆幸, 竹政伊知朗：ICU 患者に対するベッドサイドでの内視鏡下経鼻空腸栄養チューブ挿入～留置部位と造影剤の胃内逆流に関する検討。

第 20 回日本神経麻酔集中治療学会（札幌）2016.7.15-16

74) 古瀬晋吾, 松岡伸悦, 大森 恵：微小血管減圧術における術中聴性脳幹反応（ABR）モニタリング中の警告点の検討。

第 38 回日本呼吸療法医学会学術集会（名古屋）2016.7.16-17

75) 本間舞子, 升田好樹, 巽 博臣, 片山洋一, 数馬 聡, 高橋科那子, 山蔭道明：自動ウィニングモード Smart Care/PS と Intellivent-ASV の比較検討。

76) 本間舞子, 升田好樹, 巽 博臣, 片山洋一, 数馬 聡, 高橋科那子, 千原伸也, 島田朋和, 小川輝之, 山蔭道明：当院における経皮的拡張型気管切開 318 例の検討。

77) 升田好樹, 俵 敏弘, 平田直之, 巽 博臣, 数馬 聡, 高橋科那子, 田口裕紀子, 田中いく子, 内山真由美, 金澤里織, 佐々木純子：「どのようにして Rapid Response System を導入するか？」当院での急変時対応システム（rapid response system: RRS）の導入経過とその臨床効果。

78) 入井美保, 和田沙矢香, 中村敦子, 高田美香, 堀 由紀子, 香西慰枝, 升田好樹：経口気管挿管患者に対する口腔ケアの検討 - 洗浄法と拭き取り法による口腔内細菌数の経時的変化に着目して -。

79) 小川輝之, 中野皓太, 岸本万寿美, 橋本修一, 室橋高男, 宮城島沙織, 佐々木雄一, 菅野敦哉, 田口裕紀子, 和泉美保, 五百蔵三奈, 柿崎隆一郎, 喜屋武玲子, 俵 敏弘, 井上弘行, 本間舞子, 数馬 聡, 片山洋一, 巽 博臣, 升田好樹：当院の RST CE の挑戦。

80) 菅野敦哉, 升田好樹, 佐々木雄一, 宮城島沙織, 井上弘行, 俵 敏弘, 喜屋武玲子, 柿崎隆一郎, 巽博臣, 数馬 聡, 本間舞子, 片山洋一, 五百蔵三奈, 和泉美保, 田口裕紀子, 室橋高男, 橋本修一, 岸本万寿美, 中野皓太, 小川輝之：当院での呼吸ケアサポートチームに携わる理学療法士の役割。

81) 島田朋和, 千原伸也, 小川輝之, 中村勇輝, 山口真依, 室橋高男, 本間舞子, 数馬 聡, 片山洋一, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明: 当院 ICU における ECMO 院内搬送の安全性の検討.

82) 山本俊介, 升田好樹, 高橋科那子, 本間舞子, 数馬 聡, 片山洋一, 巽 博臣, 後藤孝治, 北野敬明, 山蔭道明: 当院 ICU でのネーザルハイフローシステムを用いた High Flow Oxygen Therapy の臨床調査.

第 14 回オートプシー・イメージング(Ai)学会 学術総会 (新潟) 2016.8.27-28

83) 七戸康夫: シンポジウム「医療事故調査制度と Ai~開始から 10 か月を経て~」救急医療と事故調査制度~Ai が明らかにするものは何か? ~.

第 14 回 Awake Surgery 学会 (東京) 2016.9.8

84) 立花俊祐, 早瀬 知, 表 雅仁, 林 俊輔, 山蔭道明: 当院での意識下手術における局所麻酔薬レボブピバカイン血中濃度測定を試み.

85) 横山竜也, 早瀬 知, 立花俊祐, 山蔭道明: 意識下開頭術におけるデキサメサソンの制吐作用に関する検討.

日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会 (横浜) 2016.9.16-18

86) 池島まりこ, 山岸昭夫, 池島雄太, 畠山陽介, 舘岡一芳, 一宮尚裕: 人工心肺使用手術における入室時 AT-III 値測定によるヘパリン抵抗性への対応.

87) 池島まりこ, 山岸昭夫, 池島雄太, 松本 恵, 舘岡一芳, 一宮尚裕: 僧帽弁置換直後に TEE にて closed stuck valve を診断し 2 回の人工心肺下修復により解除された 1 症例.

88) 枝長充隆: ランチョン講演「ブラインドから可視化へ ー血管可視化装置 MillSuss ガイド下橈骨動脈カテーテル留置術の有用性ー」.

89) 大野 翔, 南波 仁, 奥河原渉, 住田臣造: 上行大動脈置換術閉胸時の血圧低下の原因が心外膜下血腫であった稀な一例.

90) 前田真岐志, 枝長充隆, 茶木友浩, 立花俊祐, 吉川裕介, 山蔭道明: 超高齢者における経カテーテル大動脈弁植え込み術の一症例.

第 29 回日本サイコオンコロジー学会 (札幌) 2016.9.23-24

91) 渡邊昭彦, 小池和彦, 西里卓次: タペンタドール徐放製剤での注意すべき有害事象に関する一考察.

第 31 回日本 Shock 学会総会（東京）2016.10.6

- 92) 巽 博臣, 升田好樹, 高橋科那子, 本間舞子, 数馬 聡, 相坂和貴子, 門馬京子, 片山洋一, 高桑一登, 吉田真一郎, 竹政伊知朗, 今泉 均: 腎部分切除後の感染により副腎機能が完全に喪失した敗血症性ショックの 1 例.

日本小児麻酔学会第 22 回大会（横浜）2016.10.8-9

- 93) 名和由布子, 玉城敬史, 茶木友浩, 水野絵理: 塩酸ランジオロールを用いて管理した小児脳腫瘍の 1 例.
- 94) 吉田奈央, 立花俊祐, 表 雅仁, 枝長充隆, 山蔭道明: 急性硬膜下血腫の術中管理に赤外線酸素モニタ装置 NIRO-200NX が有用だった新生児の麻酔経験.

第 23 回日本航空医学会学術集会（川越）2016.10.28-29

- 95) 川島如仙, 其田一, 四釜裕睦, 濱田耕介, 西原教晃, 救仁郷達也, 橋詰勇祐, 俵 敏弘: ドクターヘリ要請はなかったが, 要請基準を満たした事案の検討.
- 96) 川島如仙, 其田一, 四釜裕睦, 濱田耕介, 西原教晃, 救仁郷達也, 橋詰勇祐, 俵 敏弘: ライブ映像伝送システム導入の効果と今後の展望.
- 97) 住田臣造: シンポジウム 3 地域医療とドクターヘリ「広域運航圏の道北ドクターヘリによる地域医療連携の取り組み」.

第 27 回日本急性血液浄化学会学術集会（東京）2016.10.28-29

- 98) 升田好樹, 巽 博臣, 千原伸也, 高橋科那子, 高桑一登, 相坂和貴子, 本間舞子: 「ICU における急性血液浄化療法」. Septic AKI に対する血液浄化療法.
- 99) 島田朋和, 千原伸也, 小川輝之, 山口真依, 中村勇輝, 室橋高男, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明: ヘモフィルターの素材の違いによるクリアランス特性 (優秀演題賞).
- 100) 島田朋和, 千原伸也, 小川輝之, 山口真依, 中村勇輝, 室橋高男, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明: 「敗血症治療への急性血液浄化法の手技的アプローチ」. 長時間 PMX-DHP に対する臨床工学技士の取り組み.
- 101) 高橋科那子, 巽 博臣, 井山 諭, 本間舞子, 相坂和貴子, 高桑一登, 門馬京子, 千原伸也, 小川輝之, 島田朋和, 山口真依, 中村勇輝, 升田好樹: 当院 ICU における血液疾患重症化例に対する血液浄化療法の施行状況.

102) 巽 博臣, 升田好樹, 千原伸也: 分かりやすい血液浄化セミナー12. 電解質異常と血液浄化.

103) 千原伸也, 升田好樹, 巽 博臣, 山蔭道明: 「急性血液浄化技術の最前線」. CHF/CHDF における施行条件と浄化量のブレイクスルー.

第 44 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 (札幌) 2016.10.28-30

104) 枝長充隆: ランチョン講演「鎮静下手術時の呼吸および鎮静度モニター」.

105) 平田直之: 教育講演「心臓に優しい麻酔を考える」.

106) 大塚 拓, 枝長充隆, 山蔭道明: 気道デバイス使用による経鼻挿管の有用性 McGRATH-MAC と Airway scope との比較.

日本臨床麻酔学会第 36 回大会 (高知) 2016.11.3-5

107) 岡田麻里絵, 高田幸昌, 山蔭道明: 透視下でブラッドパッチを行った後に潜在性二分脊椎と判明した後膜穿刺後頭痛の 1 症例.

108) 千田雄太郎, 立花俊祐, 須貝温子, 新山幸俊, 山蔭道明: i-gel™ を介した気管支ファイバースコープガイド下気管挿管が有用だった高度挿管困難の 1 例.

109) 戸ノ崎志乃, 八嶋友美, 橋本優希, 小梁川愛美, 卯月みつる, 河内正治: 術前に診断されていなかった筋萎縮性側索硬化症の麻酔経験.

110) 中山禎人: シンポジウム シンポジスト「レジデントが知りたい抜管の極意」ダブルルーメンチューブ抜管の極意: 安全で良い抜管の工夫.

111) 中山禎人: テレフレックスメディカルジャパン(株)ブースレクチャー「片肺換気における EZ ブロッカーの有用性と実際の使用法」.

112) 平田直之: シンポジウム「循環領域の最新臨床研究. 術中血圧及び血圧変動が予後に与える影響」.

113) 星 友絵, 立花俊祐, 平田直之, 山蔭道明: 気管創刊後披裂軟骨脱臼が疑われた症例の後ろ向き調査.

114) 前田真岐志, 川口亮一, 君島知彦, 山蔭道明: 気道確保に難渋した乾癆性関節炎患者の麻酔経験.

115) 八嶋友美, 枝長充隆, 川口亮一, 本間舞子, 山蔭道明: 肺高血圧症を合併した成人心房中隔欠損症

閉鎖術の麻酔経験.

116) 山崎 裕 : 当院における終末期持続鎮静の実際.

117) 渡邊昭彦 : タペンタドール徐放製剤へのオピオイドスイッチングによりせん妄の著明な悪化を認めた膀胱癌の1症例.

118) 伊野亜佑美, 大須田倫子, 枝長充隆, 時永泰行, 山蔭道明 : 静脈路確保困難な小児に対して動脈可視化装置 Mill Suss が有効であった2症例.

119) 館岡一芳, 南波 仁, 松本 恵, 池島まりこ, 山岸昭夫, 一宮尚裕 : 自殺企図によるカフェイン中毒の一例.

日本蘇生学会第35回大会 (久留米) 2016.11.11-12

120) 平田直之: ランチョンセミナー「Oxygen Reserve Index: 新しい酸素化モニター」.

第70回国立病院機構総合医学会 (沖縄) 2016.11.11-12

121) 富田明子, 塩谷信喜, 裕 光司, 七戸康夫 : 身体疾病合併精神科病棟を有する救命救急センターの精神科救急における役割について.

122) 馬場周平, 七戸康夫, 富田明子, 湯澤寛尚, 塩谷信喜, 裕 光司 : 後頸部痛, 右肩痛, 発熱を主訴に救急搬送された Crowned dens syndrome (CDS) の1例.

第44回日本救急医学会 (東京) 2016.11.17-19

123) 赤塚正幸, 荒川穰二, 鈴木望 : 外来初診時に確定診断に至らなかった急性動脈解離症例の検討.

124) 川向洋介, 黒田浩光, 大須田倫子, 山本修司 : 周産期心筋症による院外心肺停止の1例.

125) 下館勇樹 : 高エネルギー外傷に対応するチーム制外傷診療を導入して.

126) 戸ノ崎拓哉, 下館勇樹, 大山浩史, 東海林哲郎 : 偶発性低体温症による心肺停止患者に対し, PCPS による復温で救命し得た一例.

127) 升田好樹, 巽 博臣, 高橋科那子, 本間舞子, 相坂和貴子, 高桑一登 : リネソリドによる抗サイトカイン作用の検討.

128) 方波見謙一, 丸藤 哲, 牧瀬 博, 奈良 理, 七戸康夫, 田口 大, 瀧 健治, 松田知倫, 中川 麗 :

札幌市における年齢別救急搬入症例の検討.

- 129) 高橋科那子, 升田好樹, 巽 博臣, 本間舞子, 相坂和貴子, 高桑一登, 門馬京子, 千原伸也, 島田 朋和, 中村勇輝: 敗血症性ショックに対する腎代替療法施行時の AN69ST 膜サイトカインクリアランスの検討.
- 130) 巽 博臣, 升田好樹, 高橋科那子, 本間舞子, 相坂和貴子, 高桑一登, 数馬 聡, 門馬京子, 吉田 真一郎: 当院 ICU における重症急性膵炎の治療成績.
- 131) 依 敏弘, 其田 一: 大腿骨骨幹部骨折後に発症した脂肪塞栓症候群の呼吸不全に対して APRV が有効であった 1 例.
- 132) 富田明子, 塩谷信喜, 碓 光司, 七戸康夫: 身体合併症に特化した精神科病床は, 精神科救急医療の諸問題を解決する.
- 133) 豊原 隆, 豊原つばさ, 上村修二, 成松英智, 其田 一, 川島如仙, 本間広則, 寺田弘文: フレイルチェストに対する胸郭固定術と保存療法の比較.
- 134) 日本版敗血症診療ガイドライン 2016 作成特別委員会. 小谷穰治, 江木盛時, 海塚安郎, 神應知道, 佐藤格夫, 清水健太郎, 白井邦博, 巽 博臣, 東別府直紀, 西田 修, 小倉裕司, 井上茂亮, 射場敏明, 今泉 均, 垣花泰之, 久志本成樹, 貞広智仁, 志馬伸朗, 中川 聡, 中田孝明, 布宮 伸, 林 淑朗, 藤島清太郎, 升田好樹, 松嶋麻子, 松田直之, 織田成人, 田中 裕: 「日本版敗血症診療ガイドライン 2016」日本版敗血症ガイドライン作成における栄養管理の骨子.
- 135) 日本版敗血症診療ガイドライン 2016 作成特別委員会. 藤島清太郎, 今泉 均, 升田好樹, 巽 博臣, 藤村直幸, 井上茂亮, 射場敏明, 垣花泰之, 久志本成樹, 小谷穰治, 貞広智仁, 志馬伸朗, 中川 聡, 中田孝明, 布宮 伸, 林 淑朗, 松田直之, 松嶋麻子, 江木盛時, 小倉裕司, 西田 修, 織田成人, 田中 裕: 「日本版敗血症診療ガイドライン 2016」成人敗血症患者に対する副腎皮質ステロイド投与について.

第 23 回日本静脈麻酔学会 (福島) 2016.11.19

- 136) 長谷川源, 表 雅仁, 新山幸俊, 山蔭道明: Microsoft Excel による電子麻薬台帳の運用 5 年後の状況についての報告.

第 11 回医療の質・安全学会学術集会 (千葉) 2016.11.19-20

- 137) 内山真由美, 田口裕紀子, 田中いく子, 金澤里織, 佐々木純子, 平田直之, 升田好樹, 杉目典子, 木村康利, 竹政伊知朗: 消化器外科病棟における急変の早期発見や重症化への予防の取り組み.

第 54 回日本人工臓器学会大会（米子）2016.11.23-25

138) 升田好樹, 千原伸也, 巽 博臣, 高橋科那子, 高桑一登, 相坂和貴子, 門馬京子, 島田朋和, 小川輝之, 山口真依, 中村勇輝 : AN69ST 膜によるサイトカインクリアランスの検討.

139) 千原伸也, 小川輝之, 島田朋和, 山口真依, 中村勇輝, 室橋高男, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明 : CHF における希釈法とクリアランス.

第 120 回日本産科麻酔学会学術集会（東京）2016.11.26

140) 君塚基修, 時永泰行, 山蔭道明 : 当院における過去 5 年間の帝王切開術後の PDPH の発生状況.

3. 地方会・研究会

高病原性鳥インフルエンザの診断・治療に関する国際連携研究 27 年度第二回班会議（東京）2016.1.22

1) 河内正治 : インフルエンザを契機に発症した重症 ARDS22 例の解析 - ハノイ国立小児病院との重症 ARDS 共同研究の成果より -.

第 62 回広島麻酔医学会（広島）2016.1.23

2) 中山禎人 : 講演「分離肺換気 - 知っておきたい知識とテクニック」.

第 114 回釧路皮膚科医会（釧路）2016.1.23

3) 堀江啓太, 他 : Non episodic angioedema associated with eosinophilia の 1 例.

第 22 回北海道心臓麻酔研究会（札幌）2016.1.23

4) 宮下 龍 : 大動脈弁狭窄症による AVR の麻酔管理—術中の突然の血圧低下時の対応.

第 9 回日本静脈経腸栄養学会北海道支部例会（札幌）2016.1.23

5) 巽 博臣, 升田好樹, 秋月恵美, 高橋和也, 菊池敦子, 舘山三紀子, 川村明子, 石崎千順, 望月真希, 梅森祥央, 水野愛理, 三木彩子, 荒川朋子, 井山 諭, 信岡隆幸 : 粘度 400mPa·s の濃厚流動食に対する経腸栄養ポンプ使用の安全性の検討.

第 20 回エンドトキシン血症救命治療研究会（東京）2016.1.29-30

6) 千原伸也, 小川輝之, 島田朋和, 山口真依, 中村勇輝, 橋本修一, 橋本佳苗, 室橋高男, 片山洋一, 数馬 聡, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明 : PMX-DHP の早期導入による有効性の検討.

第 10 回骨穿孔術研究会（東京）2016.1.30

- 7) 太田孝一, 長井 洋, 鹿角雅治: 脊椎圧迫手術後に再発した圧迫骨折急性通に脊椎骨穿孔術が有効であった 1 症例.
- 8) 太田孝一, 長井 洋, 鹿角雅治: 骨変形が少なく単純 X 線では評価が困難であった骨粗鬆症性不顕性椎体骨折の 2 症例.

札幌医科大学麻酔学講座 十勝同門勉強会（帯広）2016.2.4

- 9) 坂本幸基, 佐藤 紀, 濱田耕介, 大原恵理: 緊急帝王切開術の手術申し込み後に通常分娩で出産となった 2 症例.

第 7 回 Thiel 法固定遺体による麻酔ワークショップ（札幌）2016.2.14-15

- 10) 関根利佳: 講義（頸部神経根・SGB）, インストラクター（頸部神経根・SGB）.

第 39 回札幌市医師会医学会（札幌）2016.2.21

- 11) 中山禎人: 外付け気管支ファイバースコープ装着可能な新型 Airway scope の困難気道モデルに対する気管挿管における有用性の検討.

第 405 回日本皮膚科学会北海道地方会（札幌）2016.3.19

- 12) 堀江啓太, 他: 顔面, 頭部に巨大腫瘤を形成した菌状息肉症の 1 例.

札幌血液腫瘍・栄養療法セミナー（札幌）2016.5.14

- 13) 高橋科那子, 巽 博臣, 升田好樹, 井山 諭, 高橋和也, 菊池敦子, 舘山三紀子, 川村明子, 石崎千順, 望月真希, 水野愛理, 石原悦菜, 荒川朋子, 秋月恵美, 信岡隆幸: ICU 入室となる血液悪性疾患患者の現状と予後.

第 35 回旭川全身管理研究会（旭川）2016.5.21

- 14) 池島まりこ, 山岸昭夫, 松本 恵, 舘岡一芳, 南波 仁, 一宮尚裕: 手術を契機に発症したと考えられる急性副腎不全の 1 症例.

2016 ACCM カンファレンス- Decision Making in the anesthesia fields -（札幌）2016.6.11

- 15) 中山禎人: 気管偏位および狭窄のある肺悪性腫瘍手術.

第 27 回道北ドクターヘリ事例検討会（旭川）2016.6.16

- 16) 四十物摩呼: 「農薬中毒によるドクターヘリ要請の一症例」.

高病原性鳥インフルエンザ感染症の臨床病理学的解析に基づく診断・治療に関する国際連携研究 28 年度

第一回班会議（東京）2016.7.8

- 17) 河内正治：ハノイ国立小児病院における DIC を合併した肺内要因 ARDS/sepsis 患者へのリコモジュリン投与の試み -リコンビナントトロンボモジュリンを投与した小児重症 ARDS の 3 症例 - - ハノイ国立小児病院との重症 ARDS 共同研究 -.

五号線沿い麻酔科懇話会（札幌）2016.7.23

- 18) 中林賢一：意図的心停止下におけるペースメーカー作動？

ER・ICU セミナー（札幌）2016.7.27

- 19) 高橋科那子, 井上弘行, 上村修二, 巽 博臣, 升田好樹, 成松英智：熱中症性 DIC に対してリコモジュリン[®]を投与した 2 症例.

北海道術後鎮痛セミナー（札幌）2016.8.20

- 20) 高桑一登, 高橋科那子, 相坂和貴子, 巽 博臣, 升田好樹：当院集中治療室における鎮痛薬の使用状況.

第 28 回道北ドクターヘリ事例検討会（旭川）2016.8.25

- 21) 飛世史則：「名寄ドクターカーと連携をとった交通外傷の 1 症例」.

- 22) 宮下 龍：「長時間の救出活動を行った 1 症例」.

日本麻酔科学会 北海道・東北支部第 6 回学術集会（札幌）2016.9.3

- 23) 東口 隆, 時永泰行, 君塚基修, 数馬 聡, 林 俊輔, 山蔭道明：リンゲル液と各種 HES 製剤を用いた血液希釈における血小板・凝固機能の検討（優秀演題）.

- 24) 五十嵐友美, 中林賢一, 大槻郁人, 木谷友洋, 久米田幸弘, 山蔭道明：前十字靭帯骨化症を合併した頸椎症患者の麻酔経験.

- 25) 大槻郁人, 久米田幸弘, 五十嵐友美, 木谷友洋, 中林賢一, 山蔭道明：気管挿管下全身麻酔後に一過性の両上下肢麻痺を生じた 1 症例.

- 26) 数馬 聡, 時永泰行, 高田幸昌, 林 俊輔, 山蔭道明: デスフルランはセボフルランとは異なる機序で血管内皮依存性弛緩反応を抑制する.
- 27) 川向洋介, 山本修司, 黒田浩光, 佐藤順一: 十勝管内における救急救命士による挿管実習の現状.
- 28) 君塚基修, 時永泰行, 東口 隆, 数馬 聡, 林 俊輔, 山蔭道明: ロピバカインによる血管平滑筋収縮に対するセボフルランとプロポフォールの影響と機序 (優秀演題).
- 29) 救仁郷達也, 室内健志, 山本修司, 山蔭道明: Serratus Plane Block におけるロピバカインの用量と麻酔域の検討 (優秀演題).
- 30) 佐々木夢美, 鎌田康宏, 渋川圭介, 佐藤通子, 山蔭道明: 手術室退室後に予期せぬ不随意運動を来した1例.
- 31) 佐藤智恵, 田中俊光, 辻口直紀, 伊藤知哉, 土屋滋雄, 山蔭道明: 緊急 CABG において肺動脈カテーテルの SvO₂ キャリブレーション時にカテーテル留置位置不適切であることが発覚した1例.
- 32) 茶木友浩, 橋本優希, 吉川裕介, 平田直之, 時永泰行, 山蔭道明: 当院手術室における小児入室時不安軽減方法~ウェアラブルモニターを用いた試み.
- 33) 戸ノ崎志乃, 橋本優希, 卯月みつる, 河内正治, 洲崎真吾, 浅香雄一郎: 全身麻酔を必要とした気道義歯異物摘出術の麻酔経験.
- 34) 中林賢一, 高桑一登, 大槻郁人, 久米田幸弘, 山蔭道明: アデノシンを用いた一時的心拍動抑制下脳動脈瘤クリッピングの麻酔.
- 35) 松岡伸悦, 古瀬晋吾, 大森 恵: 微小血管減圧術における術中聴性脳幹反応 (ABR) モニタリング中の警告点の検討.
- 36) 宮下 龍: 2016 年度周術期管理チームセミナー「合併症」.

37) 八嶋友美, 橋本優希, 戸ノ崎志乃, 卯月みつる, 河内正治: 新しい消毒液 (オラネキシジン) は手術部位感染の発生を減少させるか.

38) 山崎 裕, 辻口直紀, 山蔭道明: 麻酔科医のキャリアパスとしての緩和ケア 第2報.

39) 横山竜也, 新山幸俊, 吉川裕介, 高田幸昌, 山蔭道明: 経皮的心肺補助下に緊急気管切開術を施行した甲状腺腫瘍の1症例.

第32回北海道ペインクリニック学会 (札幌) 2016.9.17

40) 石岡慶己, 関根利佳, 須貝温子, 本間広則, 高橋和伸, 高田幸昌, 山蔭道明: 重症複発性帯状疱疹に対して発症早期からの神経ブロックが著効した1症例.

41) 太田孝一, 川岸俊也, 長井 洋: 低エネルギー外傷により高齢者骨粗鬆性仙骨骨折を発症した2症例.

42) 折茂香織, 関根利佳, 水野絵里, 高田幸昌, 山蔭道明: 上肢のCRPSに対しステロイド添加局所静脈内ブロックが奏功した1例.

43) 須貝温子, 高田幸昌, 橋 信子, 関根利佳, 新谷知久, 山蔭道明: 三叉神経第1・2枝領域帯状疱疹に外転神経麻痺を合併した1例.

44) 杉目史行, 井上 光, 大沼 淳, 坂本幸基, 山蔭道明: カプサイシン軟膏使用を断念した3症例.

45) 高田幸昌, 橋 信子, 杉目史行, 新谷知久, 山蔭道明: フェンタニル貼付剤使用中に薬剤性意識消失から交通事故を起こした1症例 (優秀演題賞).

46) 御村光子: 講演「胸腔鏡下交感神経遮断術に未来はあるか?」.

47) 山崎 裕: メサドン内服とくも膜下フェノールブロック併用で良好な在宅療養が可能になった旧肛門部痛の1例.

48) 田村亜輝子, 御村光子, 福田玲緒奈, 宮本奈穂子, 佐々木那央, 浦濱 聡, 佐々木英昭, 木村さおり, 山澤 弦: 上腕部痛を主訴にペインクリニックを受診し, 痛みのメカニズムが明らかになった後腹膜腫瘍の一症例.

第 20 回北海道緩和医療研究会 (札幌) 2016.9.24

49) 高橋和伸, 岩崎創史, 佐藤明美, 木川昌康, 石井貴男, 吉岡 薫, 大森克哉, 米田 舞, 山蔭道明: 上口蓋悪性黒色腫に伴う頭痛, 顔面への放散痛に対して五苓散が著効した緩和ケアチーム介入患者の 1 症例.

50) 宮本奈穂子, 御村光子, 佐々木英昭, 松浦智子, 太宰昌佳, 山澤 弦: 神経ブロックの適応と有効性から緩和医療におけるペインクリニックの役割を考える.

51) 山崎 裕, 赤松直子, 小野裕子, 村田京子: 当院における臨床心理士による家族ケアについて.

52) 佐藤明美, 団塚恵子, 吉岡 薫, 大森克哉, 米田 舞, 石井貴男, 木川昌康, 高橋和伸, 岩崎創史: A 大学病院におけるがん患者の苦痛のスクリーニングの分析.

53) 福土菜津実, 山崎 裕: 終末期がん患者の呼吸症状緩和に高流量鼻カニューラ (ネーザルハイフロー) が有用であった 1 例.

54) 吉岡 薫, 大森克哉, 岩崎創史, 高橋和伸, 佐藤明美, 中田浩雅, 山蔭道明, 宮本 篤: メサドン導入前後に PT-INR を測定したワルファリン内服患者の 1 例.

第 25 回日本集中治療医学会北海道地方会 (旭川) 2016.9.24

55) 酒井 渉, 南波 仁, 池島まりこ, 松本 恵, 山岸昭夫, 館岡一芳, 一宮尚裕, 山蔭道明: バルブプロ酸ナトリウム中毒に血液透析を行った一症例.

56) 高桑一登, 本間舞子, 高橋科那子, 相坂和貴子, 巽 博臣, 升田好樹: ECMO 管理中に送血管が破損した 1 例.

57) 升田好樹, 巽 博臣, 高橋科那子, 高桑一登, 相坂和貴子: 札幌医大病院における急変時対応システム.

58) 清治翔伍, 稲村広敏, 國本雄介, 益子寛之, 山崎紀恵子, 中田浩雅, 野田師正, 巽 博臣, 升田好樹, 宮本 篤 : 集中治療室における病棟薬剤師業務の現状と課題.

59) 巽 博臣, 升田好樹, 高橋科那子, 相坂和貴子, 高桑一登, 中村勇輝, 山口真依, 島田朋和, 小川輝之, 千原伸也 : 高トリグリセリド血症を伴う重症急性膵炎に対する血漿交換の有効性.

60) 山口真依, 千原伸也, 中村勇輝, 島田朋和, 小川輝之, 室橋高男, 高桑一登, 相坂和貴子, 高橋科那子, 巽 博臣, 升田好樹, 山蔭道明 : 新型バスキュラーアクセス留置用カテーテルの使用経験.

第 22 回日本胸腔鏡下交感神経遮断研究会 (長崎) 2016.10.15

61) 佐々木英昭, 御村光子, 田村亜輝子, 山澤 弦, 上田健太郎, 臼井 彩 : 胸腔鏡下交感神経遮断術における模擬訓練の試み.

62) 御村光子, 佐々木英昭, 山澤 弦, 宮本奈穂子, 浦濱 聡 : R2 で交感神経幹を遮断した頭部・顔面多汗症と赤面恐怖症とにおける代償性発汗認識の差異.

63) 田村亜輝子, 御村光子, 碓 光司, 佐々木英昭, 山澤 弦 : 足底多汗症に対する治療の試み : 症例報告.

日本医療マネジメント学会第 16 回北海道支部学術集会 (旭川) 2016.10.19

64) 仙石英嗣, 森 博子, 武藤健大, 田中聡美, 高間亜由子, 赤間大太, 佐々木弘子, 荒川穰二, 鈴木 望 : リハビリテーション科内に組織した医療安全系の活動について.

第 40 回北海道救急医学会学術集会 (帯広) 2016.10.22

65) 小林 巖 : 「熊本地震からみた北海道の災害に備えるべきこと」「熊本地震における日赤病院支援.」.

66) 山本修司, 加藤航平, 黒田浩光, 大野耕一 : 十勝医療圏におけるドクターヘリ配備の必要性についての検討.

67) 上野あかり, 橋野 健, 俵 敏弘, 其田 一 : 敗血症を再三繰り返した爆発事故による TBSA65%の重症熱傷の 1 例.

- 68) 方波見謙一, 丸藤 哲, 牧瀬 博, 奈良 理, 七戸康夫, 田口 大, 瀧 健治, 松田知倫, 中川 麗 : 札幌市における年齢別救急搬入症例の検討.
- 69) 菅野雄太, 俵 敏弘, 寺田弘文, 其田 一 : Candida famata による中心静脈カテーテル関連感染 (CLBSI) の 1 症例.
- 70) 齊院康平, 七戸康夫, 裕 光司, 塩谷信喜, 富田明子 : 高度肥満症を基礎とした呼吸不全に対して NIPPV が有効であった 2 例.
- 71) 坂下恭也, 俵 敏弘, 其田 一 : フライトドクターがトリアージを行った多数傷病者事故.
- 72) 俵 敏弘, 其田 一, 長谷川直人 : 当院における牛外傷の検討.
- 73) 馬場周平, 七戸康夫, 富田明子, 湯澤寛尚, 塚本祐己, 塩谷信喜, 裕 光司 : 心室細動を契機に診断され後遺症を残さず回復した Brugada 症候群の 1 例.

日本東洋医学会第 33 回北海道支部学術大会 (札幌) 2016.10.23

- 74) 上野裕美, 折茂香織, 山蔭道明, 竹田 眞 : 原因不明の難治性疼痛に漢方薬が奏功した 1 症例.

第 96 回北海道医学大会プライマリ・ケア分科会・北海道プライマリ・ケア研究会第 64 回学術集会・日本プライマリ・ケア連合学会北海道ブロック支部第 1 回学術集会 (札幌) 2016.10.30

- 75) 渡邊昭彦, 小池和彦, 小出真由美, 中川恵里子, 工藤弘恵, 西里卓次 : オピオイドに対する薬物関連異常行動と考えられた 3 症例.

CE-Thermo 研究会 (高知) 2016.11.3.

- 76) 立花俊祐, 山蔭道明 : 周術期におけるイヤホン型体温計 CE サーモの有用性

東北麻酔セミナー in Autumn@東北大学麻酔科医局 (仙台) 2016.11.11

- 77) 中山禎人 : 講演「より良い呼吸器外科の麻酔を目指して ~ 5000 例の経験から得られた知見をもとに ~」.

第 17 回北海道機能神経外科研究会 (札幌) 2016.11.19

- 78) 佐々木英昭, 御村光子, 山澤 弦 : 発症より長期間経過後に導入した脊髄刺激療法が著効した難治性

疼痛の2症例.

第36回旭川全身管理研究会 (旭川) 2016.12.17

- 79) 酒井 渉, 山岸昭夫, 池島雄太, 舘岡一芳, 南波 仁, 一宮尚裕: 頻回の無呼吸発作に対し, 人工呼吸管理を要した百日咳の1症例.

4. 講演など

日本医師会 平成27年度死亡時画像診断(Ai)研修会 (東京) 2016.1.9-10

- 1) 七戸康夫: 死亡時画像診断(Ai)に関する救急医学.

第19回新都心敗血症研究会 (東京) 2016.1.15

- 2) 升田好樹: 特別講演. 当院におけるリコンビナントトロンボモデュリンの治療成績と新しい使い方.

オペナースのための看護セミナーin Sapporo (札幌) 2016.1.16

- 3) 枝長充隆: 「ナースも知ってほしい! 気道管理のあれこれ」.

旭川ソアラ会講演会 2016.1.21

- 4) 住田臣造: 「旭川赤十字病院救命救急センター現状とアナフィラキシー症例」.

H28年実地医家のための整形外科学セミナー (札幌) 2016.1.21

- 5) 御村光子: 特別講演Ⅱ「実地医家のためのペインクリニックの知識」.

第7回道北救命セミナー (旭川) 2016.1.28

- 6) 郭 光徳: 「ICU患者のオノアクト投与症例の検討」.

王子総合病院緩和ケア講演会 (苫小牧) 2016.1.29

- 7) 山崎 裕: 市立函館病院における緩和医療の取組み～事例をもとにして～.

第 27 回人工呼吸セミナー（札幌）2016.1.30

- 8) 小林 巖：優しい呼吸生理学.
- 9) 荒川譲二：人工呼吸の適応と換気モード.
- 10) 名和由布子：小児・新生児の人工呼吸管理.
- 11) 黒田浩光：急性呼吸不全の病態と管理.

Emergency Imaging Conference（札幌）2016.2.6

- 12) 七戸康夫：救急医療における死亡時画像診断（Ai）～事件事故を見逃さない！～.

第 130 回 北海道災害・整形学会（旭川）2016. 2.6

- 13) 新山幸俊：ランチョン講演. マルチモーダル鎮痛におけるアセトアミノフェンの立ち位置.

第 43 回日本集中治療医学会総会（神戸）2016.2.11

- 14) 升田好樹：教育セミナー. 周術期における血液浄化療法.

釧路赤十字病院院内講演会（釧路）2016.2.16

- 15) 住田臣造：「災害救護活動に求められる診療の実際」.

北海道労災保険指定病院協会滝川支部講演会（滝川）2016.2.17

- 16) 山蔭道明：特別講演「痛みに対する最新の診断と薬物治療のコツ」.

内閣府国民保護法北海道訓練反省会議（旭川）2016.2.17

- 17) 住田臣造：「医療救護班本部活動報告」

周術期学術講演会 2016（名古屋）2016.2.20

- 18) 山蔭道明：特別講演 (1)「β ブロッカー：周術期使用のコツとポイント」.

NMNの会（札幌）2016.2.23

- 19) 村上真一：地域医療とドクターヘリ.

市民公開講座（札幌）2016.2.24

- 20) 渡邊昭彦：自分らしく生きるために～緩和ケア～.

市立函館病院緩和ケア勉強会（函館）2016.3.10

21) 山崎 裕：医療用麻薬の使い方 Up-to-Date.

越谷周術期輸液管理セミナー（越谷）2016.3.18

22) 山蔭道明：特別講演「周術期輸液の新戦略」.

第 103 回日本救急医学会近畿地方会学術集会（神戸）2016.3.29

23) 升田好樹：ランチョンセミナー. 本邦で用いられる IVIG 療法に未来はあるのか.

平成 28 年度第 1 回日本手術医学会教育セミナー（津）2016.4.9

24) 立花俊祐：3M 共催セミナー「正確な体温測定からはじまる周術期体温管理」

勤医協中央病院「Ai 勉強会」（札幌）2016.4.15

25) 七戸康夫：勤医協中央病院 Ai ガイドライン策定に向けての多職種勉強会.

バクスター社内研修会（札幌）2016.4.18

26) 山澤 弦：「エコー下神経ブロック」.

第 89 回 日本整形外科学会学術総会（横浜）2016.5.13-5

27) 新山幸俊：ランチョン講演. 脊椎手術後鎮痛におけるアセトアミノフェンの立ち位置.

順天堂周術期セミナー（東京）2016.5.14

28) 山蔭道明：講演（2）「知って得する体温管理」.

北里麻酔セミナー（相模）2016.5.16

29) 山蔭道明：特別講演「自分の基礎研究の紹介と臨床研究の勧め」.

自衛隊中央病院 救急科診療（東京）2016.5.20

30) 七戸康夫：救急医療における Ai の意義～医療事故調査制度の話題を含め～

小樽・後志 術後痛管理セミナー（小樽）2016.5.20

31) 新山幸俊：術後痛管理におけるアセトアミノフェンの立ち位置.

日本麻酔科学会第 63 回学術集会（福岡）2016.5.26-28

32) 立花俊祐, 早瀬 知, 山蔭道明: シンポジスト「Neuroscience up to date: postoperative cognitive dysfunction」トランスクリプトーム解析を用いた術後認知機能障害の機序解明.

33) 平田直之, 茶木友浩, 山蔭道明: 共催セミナー講演 (2-2)「Oxygen Reverse Index: 新しい酸素化モニタリングの可能性」.

34) 山蔭道明: 共催セミナー講演 (3)「デスフルラン 今までとこれから」.

35) 山蔭道明: 共催セミナー講演 (20)「周術期体温管理の進歩—体温モニタリングの新たな風」.

第 27 回北海道救急医学会救急隊員部会（千歳）2016.5.28

36) 下館勇樹: 特別講演「今, 西胆振では…」.

北海道外傷研究会 2016（札幌）2016.6.3

37) 七戸康夫: 日本版 ARDS 診療ガイドラインにおけるエラスポールの位置付け.

第 27 回道北ドクターヘリ事例検討会（旭川）2016.6.16

38) 四十物摩呼: 「農薬中毒によるドクターヘリ要請の一症例」.

後志地区薬剤師会 学術講演会（小樽）2016.6.17

39) 新山幸俊: 周術期および集中治療領域における薬剤師のチーム医療.

Osaka Intensive Care Forum（大阪）2016.6.17

40) 升田好樹: 特別講演 I. 当院におけるリコンビナントトロンボモデュリンの治療成績と新しい使い方.

平成 28 年度第 1 回「こころの病気地域公開講座」（音更）2016.7.2

41) 山本修司: 「災害時の医療について」.

日本医師会 平成 28 年度死亡時画像診断 (Ai) 研修会（東京）2016.7.9-10

42) 七戸康夫: 死亡時画像診断 (Ai) に関する救急医学.

歯科医師会創生川勉強会（札幌）2016.7.13

43) 清水 斎：歯科診療における救急.

大塚製薬旭川支店講演会（旭川）2016.7.15

44) 住田臣造「痙攣重積患者の集中治療」.

第 20 回北海道器材・感染対策研究会（札幌）2016.7.23

45) 河内正治:特別講演「インフルエンザの話～ヒトに感染した鳥インフルエンザは重症 ARDS になる～」.

遠軽厚生病院 第 6 回オホーツク医療研修セミナー（遠軽町）2016.7.27

46) 七戸康夫：救急医療と Ai（Autopsy imaging）～死因究明と医療事故～.

第 8 回 日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会（福岡）2016.7.28

47) 新山幸俊：ランチョン講演. 術後マルチモーダル鎮痛におけるアセトアミノフェンの有効性療.

ABOTT FAIR SAPPORO2016（札幌）2016.7.29

48) 升田好樹：特別講演. 集中治療における心腎関連バイオマーカーの有用性.

第 7 回ナースのための周術期管理セミナー（札幌）2016.7.30

49) 早瀬 知：術前診察:術前情報とリンクする麻酔の選択法.

50) 山蔭道明：気道管理:麻酔科医の視点：気道確保.

51) 本間舞子：モニターと循環管理:周術期循環管理のここがポイント.

52) 寺田弘文：小児麻酔のピットフォール.

53) 君塚基修：産科麻酔：二人を守る, 産科麻酔.

バクスター(株)社内講演会（札幌）2016.8.8

54) 中山禎人：講演「吸入麻酔薬を用いた麻酔管理の利点 ～ 呼吸器外科麻酔を中心に～」.

敗血症セミナー in 函館（函館）2016.8.19

55) 升田好樹：特別講演. 本邦で用いられる IVIG 療法に未来はあるのか.

POPS 研究会（札幌）2016.8.20

56) 寺田弘文：「当院における小児の鎮痛について」.

第 69 回北海道歯科学術大会（札幌）2016.8.21

57) 中山雅康：基調講演「歯科医療従事者が学ぶべき救急医学の基礎知識」.

第 28 回道北ドクターヘリ事例検討会（旭川）2016.8.25

58) 飛世史則：「名寄ドクターカーと連携をとった交通外傷の 1 症例」.

59) 宮下 龍：「長時間の救出活動を行った 1 症例」.

小樽後志周術期懇話会（小樽）2016.8.26

60) 山陰道明：特別講演「周術期輸液の新戦略」.

名寄市立総合病院 救急医療講演会（名寄）2016.9.1

61) 七戸康夫：地域救急医療を継続するための 3 つの教育～solo 救急医の役割～.

旭川市救急の日講演会（旭川）2016.9.4

62) 住田臣造 「災害と救護活動」.

第 31 回おびひろ健康まつり講演会（帯広）2016.9.4

63) 山本修司：講演「いずれ来る巨大地震に備えて」.

救急の日講演会（苫小牧市医師会）（苫小牧）2016.9.9

64) 戸ノ崎拓哉：「救急蘇生入門」

PICS forum2016（東京）2016.9.17

65) 升田好樹：講演. 敗血症における抗菌薬治療～MRSA 感染症に対する治療の実際～.

北海道医師会 医療事故調査制度に関する研修会（名寄）2016.9.27

66) 七戸康夫：医療事故調査に係る死因診断の意義～Ai を中心に～.

第 2 回札幌手術室看護セミナー（札幌）2016.10.1

67) 山蔭道明：講演「イチから学べるわかりやすい麻酔看護の知識（基礎編）—押さえておきたい5つのポイント—」.

ドレーガルアカデミー（札幌）2016.10.1

68) 升田好樹：講演. 重症呼吸不全 ARDS に対する肺保護戦略.

北海道医師会 医療事故調査制度に関する研修会（北見）2016.10.6

69) 七戸康夫：医療事故調査に係る死因診断の意義～Ai を中心に～.

広島県福山市民病院オープンカンファレンス（福山市）2016.10.6

70) 住田臣造 「広大な医療過疎地域を抱える救命救急センターの使命—中心軸は地域医療連携—」.

医療法人禎心会 救急医療研修会（札幌）2016.10.13

71) 七戸康夫：Glycemic Control in Critical Care.

平成 28 年度 第 30 回日本手術看護学会年次集会（仙台）2016.10.14-15

72) 立花俊祐：3M 共催セミナー「体温管理は次のステージへ～より効率的に」

旗の台麻酔セミナー（東京）2016.10.15

73) 山蔭道明：特別講演「最新麻酔情報」.

H o n d a 鷹栖試験場講演会（鷹栖）2016.10.15

74) 住田臣造：「災害医療とドクターヘリ」.

2016 年北海道歯科医師会 BLS&DCLS コース（恵庭）2016.10.15

75) 中山雅康：「一次救命処置」.

日本運動器看護学会 平成 28 年度地区研修会（札幌）2016.10.22

76) 中山雅康：「整形外科における周術期の管理」.

第 23 回日本航空医療学会 (川越) 2016.10.28-29

77) 其田 一: ランチョンセミナー講演: 映像伝送システムによる救急医療情報の可視化について

北海道国民健康保険団体連合会 平成 28 年度北海道国保診療施設連絡協議会研修会 (札幌) 2016.10.29

78) 七戸康夫: 変遷する災害医療～DMAT から地域医療の継続まで～.

第 43 回 日本股関節学会学術集会 (大阪) 2016.11.4-5

79) 新山幸俊: ランチョン講演. 脊椎手術の術後痛管理におけるアセトアミノフェンの立ち位置.

北海道医師会 医療事故調査制度に関する研修会 (滝川) 2016.11.15

80) 七戸康夫: 医療事故調査に係る死因診断の意義～Ai を中心に～.

第 44 回日本救急医学会 (東京) 2016.11.17-19

81) 其田 一: イブニングセミナー講演: つなげよう情報の輪! 救急隊との連携は今～iPhone を使った映像伝送システム～.

平成 28 年第 3 回余市医師会学術講演会 (余市) 2016.11.18

82) 久米田幸弘: 神経障害性疼痛のはなしー帯状疱疹後神経痛を中心にー.

日総研 看護セミナー. 手術室における患者急変時の“緊急対応” (福岡) 2016.11.20

83) 新山幸俊: そのときどうする?～麻酔科医と看護師が連携して, 手術室での危機的状況に対応する～

第 8 回道北救命セミナー (旭川) 2016.11.22

84) 住田臣造 「道北ドクヘリ 台風 10 号洪水災害への対応」.

85) 飛世史則 「当院におけるアンチトロンビン製剤の使用経験」

北海道医師会 臨床試験講習会 (札幌) 2016.11.23

86) 枝長充隆: 講演「臨床研究を進めるために必要な心構え」.

日総研 看護セミナー. 手術室における患者急変時の“緊急対応” (札幌) 2016.11.27

87) 新山幸俊: そのときどうする?～麻酔科医と看護師が連携して, 手術室での危機的状況に対応する～.

第5回札幌VTEセミナー（札幌）2016.11.28

88) 枝長充隆：講演「周術期のVTEを予防するために」.

歯科医師会救急医療講演会（千歳）2016.11.29

89) 平田直之：「誰にでもわかる救急薬品の使い方」.

日総研 看護セミナー. 手術室における患者急変時の“緊急対応”（福岡）2016.12.18

90) 新山幸俊：そのときどうする？～麻酔科医と看護師が連携して、手術室での危機的状況に対応する～.

■ 学会・社会活動 ■

1. 審議会・委員など

荒川穰二：

<院内・学内>

医療安全推進室 室長

教育研修推進室 室長

管理会議 構成員

経営戦略会議 構成員

幹部会議 構成員

新病院建設委員会 副委員長

中長期事業計画策定委員会 委員

病院機能評価受審委員会 委員長

医療安全委員会 委員長

教育研修委員会 委員長

衛生委員会 委員長

診療材料委員会 委員長

救命救急センター・ICU 運営委員会 副委員長

手術室運営委員会 委員長

輸血療法検討委員会 委員長

クリニカルパス推進委員会 委員長

治験審査委員会・倫理委員会 委員長

赤十字事業推進委員会 委員長

臨床研修委員会 委員長

病院誌編集部 委員

NST 委員会 委員長

職員昇任審査会 構成員

<院外・学外>

北見医師会 副会長

北見医師会看護専門学校 校長

北海道医師会 代議員

北海道医師会救急医療対策部会 副部会長

北海道救急業務高度化推進協議会 委員

北海道救急業務高度化推進協議会ワーキンググループ 委員

オホーツク圏メディカルコントロール協議会 委員

北見地方医療安全推進協議会 委員長
北見市健康づくり推進協議会 委員長
北見市救急業務高度化推進委員会 委員
日本集中治療医学会北海道地方会 評議員
日本医療マネジメント学会北海道支部 幹事
北海道DPC研究会
JPTEC 世話人
MCLS世話人
札幌医科大学大学院医学研究科臨床准教授

一宮尚裕：

<院内・学内>
市立旭川病院 副院長
手術センター長
集中治療センター長
リハビリテーション科長

伊藤徹雄：

日本区域麻酔学会 評議員

井上 光：

<院内・学内>
病院事業運営会議 構成員
リスクマネージャー会議 議長
在宅医療運営会議 構成員
地域医療運営会議 構成員
患者サービス評価委員会 委員長
医療安全管理委員会 委員長
感染防止委員会 委員
外来運営委員会 委員
輸血療法委員会 委員長
手術室運営会議 議長
物品管理委員会 委員長
道央圏メディカルコントロール協議会委員
災害対策マニュアル作製実行委員会 委員長

医薬品・医療機器安全管理委員会 委員長

<院外・学外>

滝川市医師会理事

岩崎創史：

日本麻酔科学会サテライトメンバー（第7領域，第8領域）

枝長充隆：

<院内・学内>

教育主任

医学部学生キャリア形成支援委員

平成28年度アドバイザー教員

臨床研修センター委員

女性医師等支援就労支援委員

輸血療法委員

OSCE 実施委員

ハートチーム委員

治験センター副センター長

中心静脈カテーテル委員長

<院外・学外>

日本麻酔科学会代議員

日本麻酔科学会北海道・東北支部運営委員

日本心臓血管麻酔学会評議員

日本麻酔科学会専門医試験監督

大谷内真弓：

<院内・学内>

深川市立病院 手術室運営委員会

卒後臨床研修管理委員会委員長

輸血療法委員会

救急診療委員会委員

<院外・学外>

社団法人深川医師会 理事

旭川医科大学 臨床指導教授

桶谷章夫：

院内輸血療法委員会 委員

鎌田康宏：

<院内・学内>

日鋼記念病院 主任科長

川島如仙：

<院内・学内>

市立釧路総合病院 麻酔科医長

診療材料委員

河内正治：

<院外・学外>

一般社団法人日本ペインクリニック学会 評議員

一般社団法人日本静脈経腸栄養学会 代議員，学術評議員，臨床研究委員

黒田浩光：

日本集中治療医学会・日本救急医学会合同 日本版敗血症診療ガイドライン改訂版作成委員会

WG 委員 画像診断グループ

小塚雄史：

<院内・学内>

倶知安厚生病院 診療部長

佐藤 紀：

MC 協議会 十勝圏地域検証部会 検証医師

日本麻酔科学会演題査読委員

七戸康夫：

札幌医科大学 医学部 非常勤講師

一般社団法人日本救急医学会 評議員，総務委員会委員，専門医認定委員会委員，学会誌（和文）査読委員会

一般社団法人日本集中治療医学会 評議員，教育委員会委員，学術集会のあり方検討委員会（ad hoc 委員会），学会誌（和文）査読委員

一般社団法人日本麻酔科学会 学術集会企画専門部会ワーキング ICU/救急領域

一般社団法人日本臨床救急医学会 評議員，学会誌査読委員

一般社団法人日本集団災害医学会 評議員，学会誌査読委員，学会誌編集委員

オートプシー・イメージング学会 理事

日本臨床モニター学会 評議員

一般社団法人 JPTEC™ 協議会 インストラクター，社員，連絡調整委員会委員，総務部会部会長，ND 実行特別委員会委員（ad hoc 委員会），北海道支部世話人

ICD 制度協議会 インфекションコントロールドクター

日本医師会 小児死亡事例に対する死亡時画像診断モデル事業運営会議委員

札幌医大 GP「死後画像診断力のある死因究明医養成プラン」外部評価委員

国立病院機構災害医療ネットワーク会議委員

国立病院機構救命救急センター長協議会 監事

北海道地区緊急被ばく医療ネットワーク協議会委員

北海道医師会救急医療対策部会員

北海道災害拠点病院連絡協議会委員

札幌市救急業務検討委員会委員

札幌市医師会救急医療対策部会員

道央ドクターヘリ運行調整委員会委員

渋川圭介：

<院内・学内>

日鋼記念病院 科長

清水 斎：

<院内・学内>

経営会議 構成員

手術室運営会議 委員長

医療ガス安全管理委員会 委員長

感染防止対策チーム 構成員

緩和ケア委員会 委員長 緩和ケアチーム 責任者

HCU開設準備 責任者

下館勇樹：

<院内・学内>

院内災害対策委員会 委員長

救急センター連絡会議 委員長

手術部運営委員会 委員長

<院外・学外>

道央圏胆振地域検証部会 検証医師

室蘭市地域災害医療対策会議委員

胆振地域災害医療対策会議 メンバー

胆振災害医療コーディネーター

札幌医科大学大学院臨床准教授

須佐泰之：

札幌東徳洲会病院 麻酔科部長

住田臣造：

<院内・学内>

日本麻酔科学会代議員・理事・関連領域委員会副委員長

日本集中治療医学会評議員・安全・規格・保険対策委員会委員長

日本航空医学会評議員・連絡調整委員会委員・ドクヘリ適正配置検討委員会委員

北海道救急業務高度化推進委員会委員

上川救急業務高度化推進委員会委員

其田 一：

<院内・学内>

市立釧路総合病院 副院長

救命救急センター長

救急医療検討委員会委員長

<院外・学外>

日本麻酔科学会 代議員

日本救急医学会 評議員

日本航空医療学会 評議員

北海道救急医学会幹事, 評議員

海上保安庁メディカルコントロール協議会委員

北海道救急業務高度化推進協議会 WG 委員

釧路根室地域メディカルコントロール協議会事後検証部会部会長

釧路市救急医療体制検討委員会委員

高桑一登：

<院内・学内>

感染リンクドクター

褥瘡リンクドクター

手術部連絡委員

PBL チュートリアル担当

高橋和伸：

<院内・学内>

感染対策リンクドクター

辻口直紀：

<院内・学内>

医療安全委員会 委員

輸血療法委員会 委員

病床管理委員会 副委員長

救急医療運営委員会 委員

コストカット委員会 委員

手術棟運営委員会 副委員長

臓器提供のための対応委員会 委員

医療ガス安全管理委員会 委員

土屋滋雄：

救急医療運営委員会 委員

ICLS 委員会 委員長
防災管理委員会 副委員長

時永泰行：

<院内・学内>

動物実験委員

<院外・学外>

日本麻酔科学会 サテライトメンバー

烏谷部政樹：

<院内・学内>

札幌東徳洲会病院 麻酔科主任部長

<院外・学外>

札幌医科大学非常勤講師

日本麻酔科学会 サテライトメンバー

中山雅康：

<院内・学内>

羊ヶ丘病院 副院長

中山禎人：

<院内・学内>

札幌南三条病院 麻酔科部長

広報委員会 委員長

ICT (infection control team) 委員会 委員長

医療ガス委員会 委員長

輸血委員会 委員

<院外・学外>

日本麻酔科学会 学術集会企画専門部会 呼吸領域 サテライト・メンバー

麻酔科学サマーセミナー 代表世話人

札幌市麻酔・ペインクリニック医会 幹事

札幌麻酔科カンファレンス 幹事

札幌医科大学医学部非常勤講師

札幌医科大学医学部臨床准教授（麻酔科学講座）

名和由布子：

<院外・学外>

日本小児麻酔学会評議員・学術委員

日本救急医学会 ICLS 企画運営委員会北海道地区委員

日本麻酔科学会救急・ICU WG サテライトメンバー

JPTEC 世話人

南波 仁：

<院内・学内>

市立旭川病院 診療部長

新山幸俊：

<院内・学内>

札幌医科大学附属病院 手術部 副部長

医療事故防止対策委員会委員

札幌医科大学附属病院 感染対策委員

札幌医科大学附属病院 医療ガス安全管理委員

札幌医科大学附属病院 医療ガス保守点検実施責任者

札幌医科大学附属病院 病理検体取扱いワーキンググループメンバー

札幌医科大学 セカンドオピニオン外来担当（麻酔に係る諸問題担当）

札幌医科大学 脳死判定委員

札幌医科大学 医療材料委員

札幌医科大学附属病院 リスクマネージャー（手術室関連担当）

病棟毒薬取扱責任者（手術部）

備品管理担当者

<院外・学外>

公益社団法人日本麻酔科学会 代議員

日本麻酔科学会第学術集会 実行委員 第7・麻酔科関連ワーキンググループ サテライトメンバー

周術期ワーキンググループメンバー

北海道手術医学研究会 世話人

北海道器材・感染研究会 代表世話人

POPS 研究会 代議員

持続浸潤麻酔術後研究グループ意見交換会メンバー

西川幸喜：

救急センター連絡会議 委員

日本蘇生学会 評議員

日本集中治療医学会北海道地方会 評議員

碓 光司：

札幌市救急業務検討委員会作業部会委員

道央圏メディカルコントロール協議会委員

北海道 DMAT 検討ワーキンググループ委員

NAEMT-PHTLS ファカルティ

NAEMT-AMLS ファカルティ

NAEMT-GEMS ファカルティ

濱田耕介：

<院内・学内>

市立釧路総合病院 麻酔科医長

医療安全委員会

輸血療法委員会

平田直之：

<院内・学内>

院内 ACLS ワーキンググループ 副代表

院内スタッコールワーキンググループ 副代表

脳死判定委員 委員

<院外・学外>

第 21 回北海道心臓麻酔研究会 世話人会 2016.1.23

第 14 回麻酔科学ウィンターセミナー 世話人会（二セコ）2016.2.6

本間康之：

<院内・学内>

岩見沢市立病院 麻酔科診療部長

手術室運営委員会 委員長

医療ガス安全委員会 監督責任者・委員

薬事委員会 委員

IT 推進委員会ワーキンググループ 委員

研修管理委員会 委員

診療情報管理委員会 委員

輸血療法委員会 委員

災害医療対策委員会 委員

<院外・学外>

JPTEC 北海道世話人

升田好樹：

<院内・学内>

リスクマネージャー（主）

医療ガス委員会委員

院内急変対応委員会代表

診療報酬査定ワーキンググループ委員

クリニカルパス委員会委員

事故防止委員会委員

教育副主任

<院外・学外>

日本集中治療学会（評議員，地方会あり方委員会委員，学会誌査読委員，個人情報・COI 委員会委員，日本版敗血症診療ガイドライン委員会委員，英文機関誌編集委員）

日本集中治療医学会北海道地方会（評議員・事務局長）

日本救急医学会（倫理委員会委員）

日本麻酔科学会（学術集会企画専門部会救急・ICUWG）

日本ショック学会（評議員）

日本呼吸療法医学会（評議員，倫理委員会委員）

日本蘇生学会（評議員，症例検討委員）

日本急性血液浄化学会（評議員，認定指導者）

北海道呼吸管理研究会（人工呼吸セミナー）代表世話人

御村光子：

<院内・学内>

NTT 東日本札幌病院 ペインクリニックセンター長

<院外・学外>

札幌市医師会学術・生涯教育委員会委員 平成 27 年 7 月～

北海道ペインクリニック学会 常任幹事 平成 28 年度～

日本胸腔鏡下交感神経遮断研究会 幹事 平成 21 年度～

北海道痛みを考える会 幹事 平成 22 年度～

北海道脳神経外科研究会 世話人 平成 28 年度～

札幌市麻酔・ペインクリニック医会幹事 平成 18 年度～

札幌医科大学麻酔科同門会監事 平成 23 年～

村上真一：

<院内・学内>

リスクマネジメント部会 構成員

医療ガス安全管理委員会 構成員

室内健志：

<院内・学内>

輸血療法検討委員会 委員

山蔭道明：

<院内・学内>

<継続>

大学 国際交流委員会 委員，部会員

大学 倫理委員会 脳死判定医

附属病院 医療ガス安全管理委員会 委員

附属病院 手術部管理運営委員会 委員

医学部 同窓会 常任幹事

財務委員会 委員長

大学 広報委員会 病院広報部会 部会員

大学 倫理委員会 脳死専門部会 部会員

大学 終末期医療のガイドラインに関する調査委員会 委員

医学部 スキルスラボ管理運営委員会 委員

附属病院 薬事委員会 委員

産学・地域連携センター運営委員会 委員（産学）

附属病院臨床倫理委員会 臓器移植専門部会 部会員

医学部 カリキュラム委員会 委員

大学 札幌医学雑誌 編集委員

附属病院 院内感染防止委員会 委員

附属病院 災害医療対策会議 委員

附属病院 医療機器安全管理委員会 委員

附属病院 医療材料委員会 委員

<院外・学外>

日本麻酔科学会 事務局：社団法人日本麻酔科学会

学術委員会 機関誌専門部会 部会員，代議員

北海道・東北支部 総務委員会 委員

全国理事 平成 27～28 年度

支部理事 平成 29～30 年度

日本循環制御医学会 事務局：北里大学医学部麻酔科学教室（理事長：外 須美夫）

評議員

日本静脈麻酔学会 事務局：京都大学医学部麻酔学講座（代表世話人：福田和彦）

評議員

診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業 厚生労働省 日本医療安全調査機構

解剖立会臨床医（札幌地区），地区責任者

Postoperative Pain Service（POPS）研究会 事務局：ソフトナイン 世話人

日本老年麻酔学会 事務局：金沢医科大学麻酔学講座（事務局長：土田英昭）

評議員

WFSA（World Federation of Societies of Anaesthesiologists）（世界麻酔学会）

the WFSA Advisory Group, Member

北海道心臓麻酔研究会 事務局：味の素株式会社

顧問

北海道 ER・ICU 臨床研修セミナー田辺三菱製薬・ベネシス

顧問

北海道ペインクリニック学会

常任幹事, 評議員

日本臨床モニター学会 事務局：東海大学医学部麻酔科（事務局長：鈴木俊保）
評議員, 理事

北海道医学会 事務局：北海道大学医学部
評議員

日本集中治療医学会 北海道地方会
評議員

日本蘇生学会 事務局：金沢大学医学部麻酔蘇生科
評議員

日本区域麻酔学会平成 事務局：高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座（事務局長：横山正尚）
評議員

国立大学教育研究評価委員会
大学機関別認証評価委員会
高等専門学校機関別認証評価委員会
専門委員

独立行政法人大学評価・学位授与機構国立大学教育研究評価委員会
専門委員

日本ペインクリニック学会
評議員, 理事, 安全委員会 委員長, 日本ペインクリニック学会誌 編集委員会 委員

日本臨床麻酔学会
評議員, 理事, 利益相反委員会 委員

第 32 回北海道ペインクリニック学会（2016 年度） 2016.9.17
会長（札幌医科大学記念ホール, 札幌）

第 20 回北海道緩和医療研究会（2016 年度） 2016.9.24
会長（札幌医科大学記念ホール, 札幌）

山口こずえ：

<院内・学内>

緩和ケアチーム 構成員

山崎 裕：

<院内・学内>

緩和ケア委員会 委員長

がん診療委員会 委員

臨床研修委員会 委員

<院外・学外>

北海道ペインクリニック学会 評議員

北海道緩和医療研究会 世話人

北海道痛みを考える会 幹事

道南圏地域検証部会 検証医師

道南在宅ケア研究会 世話人

南おしま緩和ケアネットワーク 世話人

山本修司：

<院内・学内>

帯広厚生病院救命救急センター長・麻酔科主任部長

<院外・学外>

北海道医師会救急医療対策部会全体会議委員

十勝保健医療圏域連携会議救急・災害部医療専門部委員

十勝メディカルコントロール協議会委員

北海道メディカルコントロール協議会 WG 委員

十勝メディカルコントロール協議会 WG 委員

十勝圏災害医療コーディネーター

山澤 弦：

<院内・学内>

NTT 東日本札幌病院 麻酔科部長

NTT 東日本札幌病院 救急医療部長

渡邊昭彦：

<院外・学外>

日本麻酔科学会 サテライトメンバー

日本緩和医療学会 代議員

日本ペインクリニック学会 評議員

北海道緩和医療研究会 理事

札幌緩和ケアネットワーク 常任幹事

2. 編集委員・査読委員

枝長充隆：

日本麻酔科学会演題査読委員

日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会演題査読委員

升田好樹：

Journal of Intensive Care (BioMedCentral). Editorial Board Member (Associate Editor)

山蔭道明：

Journal of Anesthesia (Elsevier Japan) Associate Editor-in-Chief, Section Editor

Medical Equipment Insights (Libertas Academica) Editorial Board

日本臨床麻酔学会誌 査読委員

週刊医学のあゆみ 編集協力者

日本心臓麻酔学会誌 査読委員

3. 社会人学習などへの貢献

荒川穰二：

北見赤十字病院職場体験受け入れ

北見市立小泉中学校 5名 2016.8.25

北見市立光西中学校 3名 2016.9.13

北見市立東陵中学校 5名 2016.9.14

北見市立高栄中学校 3名 2016.9.23

北見市立北中学校 6名 2016.11.11

北斗高校生徒 8名との対談（北見）2016.1.26

「医療問題に関する調査研究」

- 1.感染症に関して
- 2.がんに関して
- 3.小児医療に関して

大谷内真弓：

留萌地区在宅緩和ケア推進研修会 講演「緩和ケアのトリセツ」2016.3.16

深川市立病院医療相談サロンミニ講座「大切な人ががんになったら」2016.10.19

北空知在宅緩和ケア推進研修会 講演「4つのお願い」2016.11.11

碓 光司：

AHA-FF-CPR コース：3.25（北海道医療センター）、6.10（同）、9.29（同）

堀江啓太：

「日常的な皮膚疾患への対策と予防」第26回市民健康講座（帯広）2016.2.20

4. その他の社会貢献

1) テレビ出演・新聞記事への貢献（ネット記事も含む）

下館勇樹：

「初の大規模化学災害訓練」 2016.8.30 北海道新聞

「客船で化学テロ想定」 2016.9.11 北海道新聞

「内容伝えず対応力試す」 2016.9.13 北海道新聞

住田臣造：

NHK 朝のニュース「熊本地震益城町工ミナース避難所内救護所撤収」

十勝毎日新聞「十勝圏へ道北・道東ドクターヘリ運航開始」

其田 一：

北海道新聞釧路地方版 「スマホで動画，瞬時に伝送」2016.6.27 記事

御村光子：

アンギオ室に Artis Q TA を導入 血管系・非血管系の腹部インターベンションに幅広く活用. Siemens Future 2016; 30:7-9（取材記事）

学んで治そう「手のひらなどに大量の汗 重症なら交感神経切断手術も」北海道新聞朝刊. 2016.10.19
寄稿文「これからのペインクリニックへの提言」日本ペインクリニック学会第 50 回記念誌. 2016 : 107

2) 医療支援

赤塚正幸 :

第 31 回サロマ湖 100Km ウルト라마ラソン (北見市等) 2016.6.26 医療救護班
第 2 回網走オホーツクマラソン (網走) 2016.9.25 救護班

荒川穰二 :

第 31 回サロマ湖 100Km ウルト라마ラソン (北見市等) 2016.6.26 救護統括
2016 北海道マラソン (札幌) 2016.8.28 救護班
第 2 回網走オホーツクマラソン (網走) 2016.9.25 救護班

岡崎加代子 :

第 8 回北見ハーフマラソン (北見) 2016.10.9 救護班

菊池謙一郎 :

2016 北海道マラソン (札幌) 2016.8.28 救護班

汲田 翔 :

第 35 回インターナショナルオホーツクサイクリング 2016 (北見市等) 2016.7.1-2

住田臣造 :

福島第一原発救急医療室診療応援 2016.3.25-28, 6.3-6, 9.23-26

其田 一 :

福島第一原発救急医務室応援診療 (福島) 2016.1.2-3, 8.13-14

3) 学生支援

山陰道明 :

札幌医科大学 POPS 研究会 顧問

札幌医科大学スケート部 顧問

4) その他

升田好樹：

第 27 回人工呼吸セミナー 開催挨拶

5. 特記すべき参考資料

1) 座長・司会・モデレータなど

荒川穰二：

日本医療マネジメント学会第 16 回北海道支部学術集会（旭川）2016.10.9 一般演題 座長

第 40 回北海道救急医学会学術集会（帯広）2016.10.22 パネルディスカッション 座長

第 2 回北見赤十字病院階層別研修会（塩別）2016.11.26-27 企画・司会

井上 光：

滝川市医師会救急講演会（滝川）2016.9.8 座長

第 35 回滝川市医師会医学会（滝川）2016.9.28 座長

岩崎創史：

緩和ケア講習会開催責任者（2回）

枝長充隆：

日本麻酔科学会第 63 回学術集会（福岡）2016.5.26-28：座長.P1-39「麻酔関連 モニタリング 2」

日本麻酔科学会北海道・東北支部第 6 回学術集会（札幌）2016.9.3：座長.P10「循環 2」

心不全とβ遮断薬を考える会（札幌）2016.9.1：座長.特別講演 I「周術期におけるβ遮断薬の使用法」

（演者：谷口巧）

太田孝一：

第 10 回骨穿孔術研究会(東京) 2016.1.30：座長.セクション 2

河内正治：

ADC International Symposium on Infectious diseases and Host-defense：Session 1. Infectious Diseases 座長 2016.9.16

日胆栄養研究会（苫小牧） 座長 特別講演「病院の NST は地域医療に携わる方々から教わろう」（演者：

鷺澤尚宏，東邦大学医学部臨床支援室教授) 2016.9.5

久米田幸弘：

小樽後志医療連携の会 小樽 2016.1.22

第6回小樽市立病院発表会 小樽 2016.1.29

小樽後志術後痛管理セミナー（新山幸俊：術後痛管理におけるアセトアミノフェンの立ち位置） 小樽
2016.5.20

小樽後志周術期懇話会（山蔭道明：周術期輸液の新戦略） 小樽 2016.8.26

第1回小樽救急医療講演会（其田 一：釧路根室地域の救急医療について）小樽 2016.12.9

小林 巖：

第7回道北救命セミナー（旭川）2016.1.28 演題座長

第26回道北ドクターヘリ事例検討会 2016.2.18 座長

第27回道北ドクターヘリ事例検討会(旭川)2016.6.16 座長

第28回道北ドクターヘリ事例検討会（旭川）2016.8.25 座長

第8回道北救命セミナー（旭川）2016.11.22 演題座長

七戸康夫：

第43回 日本集中治療医学会総会学術集会（神戸）2016.2.11-14 座長，一般口演 34 感染・感染対策②

第21回 日本集団災害医学会総会・学術集会（山形）2016.2.27-29 座長，パネルディスカッション 4 災害時の検死をめぐる諸問題

第19回 日本臨床救急医学会総会・学術集会（郡山）2016.5.12-14 座長，ポスター23 呼吸器系疾患 2

日本麻酔科学会 北海道東北支部 第6回学術集会（札幌）2016.10.3 座長，ポスター ICU 救急

第44回 日本救急医学会総会・学術集会（東京）2016.11.17-19 座長，口演 30 中毒：一酸化炭素中毒

住田臣造：

第7回道北救命セミナー（旭川）2016.1.28 特別講演座長

第43回日本集中治療医学会（神戸）2016.2.12-14

「一般演題 多臓器不全敗血症②」座長

「早期リハビリテーション②」座長

第8回道北救命セミナー（旭川）2016.11.22 特別講演座長

飛世史則：

第25回日本集中治療医学会北海道地方会（旭川）2016.9.24 座長. 一般演題1

中山禎人：

第63回日本麻酔科学会総会（福岡）2016.5.26-28 ポスターセッション座長（呼吸 分離換気2）

第13回麻酔科学サマーセミナー（名護）2016.6.24-6 座長（バトルオンセミナー「低侵襲心拍出量モニタリングを使い熟せ！」）

第31回札幌麻酔科カンファレンス（札幌）2016.11.25 座長（講演「How safe is your OR?」 演者：木山秀哉）

名和由布子：

日本小児麻酔学会第22回大会（横浜）2016.10.7-8 優秀演題審査員

新山幸俊：

【北海道・東北支部第6回学術集会（札幌）】2016.9.3 座長. ポスター12. 神経ブロック・ペイン（5題）

【第8回北海道手術医学研究会（札幌）】2016.6.4 司会. 「チームで支える手術室業務～北大手術部の現状について～」(北海道大学病院手術部 副部長 高橋 典彦)

裕 光司：

第40回 北海道救急医学会学術集会（帯広）2016.10.22 座長, 一般演題14 コメディカル

平田直之：

第22回北海道心臓麻酔研究会（札幌）2016.1.23 座長, 一般演題

古瀬晋吾：

座長.日本麻酔科学会 北海道・東北支部 第6回学術集会

升田好樹：

第43回日本集中治療医学会(2016.2.11) 口演 一般演題(消化器2) 座長

第43回日本集中治療医学会（2016.2.13）ポスター 一般演題（消化器1） 座長

第 43 回日本集中治療医学会 (2016.2.13) デジタルポスター 一般演題 (感染・感染対策 3) 座長
第 1 回北海道感染症セミナー(2016.5.21) 特別講演 座長
北海道血液浄化フォーラム 2016 (2016.6.25) 特別講演 座長
ER・ICU セミナー (2016.6.29) 特別講演 座長
第 27 回日本急性血液浄化学会(2016.7.16) Pro-Con 司会

御村光子：

第 41 回札幌市医師会医学会 (札幌) 2016.2.21 司会. 麻酔・ペインクリニック 一般演題 4 題.
ペインマネジメント フォーラム in 札幌 2016.7.30 座長. 特別講演「失敗しない慢性疼痛のオピオイド治療」(演者：山口重樹)
第 17 回北海道機能神経外科研究会 (札幌) 2016.11.19 座長. 一般演題 4 題.
第 7 回北海道痛みを考える会 (札幌) 2016.11.26 座長. 講演「ペインクリニックにおける腰椎椎間板ヘルニアの治療」(演者：表 圭一)

宮本奈穂子

日本麻酔科学会第63回学術総会 2016.5.26-28 (福岡) 座長. 産科麻酔 合併症妊娠2

山陰道明：

第 31 回体液・代謝管理研究会年次学術集会 (東京) 2016.01.23 座長. ランチョンセミナー「輸液療法
の考え方～micro & macro circulation approach～」(演者：鶴澤康二, 杏林大学医学部麻酔科学教室)

Pain Forum in Sapporo (札幌) 2016.01.29 座長. 基調講演「緩和医療における抗うつ薬の使用症例」
(演者：岩崎創史, 札幌医科大学医学部麻酔科学講座), 特別講演「筋骨格系疼痛における多面的な評価と
その診療」(演者：住谷昌彦, 東京大学医学部附属病院緩和ケア部部长, 麻酔科講師)

第 16 回麻酔科学ウィンターセミナー (ニセコ) 2016.2.5-7 座長. アーリーバードセミナー (3)「TIVA
Q&A + a」(演者：内田 整, 千葉県こども病院麻酔科)

日本区域麻酔学会第 3 回学術集会 (弘前) 2016.4.15-16 座長. ランチョンセミナー2「知って得するオ
ピオイド製剤の医療経済性～病院経営と患者満足そして医療費削減に貢献する～」児玉佳之 (児玉在宅内
科緩和ケアクリニック 院長)

第 27 回日本臨床モニター学会総会（沖縄）2016.4.29-30 座長. 招請講演「小児脳に対する麻酔薬の影響ならびに脳波の相違」（長坂安子，聖路加国際病院麻酔科）

IARS 2016 Annual Meeting (San Francisco, USA) 2016.5.21-24 Moderator. Moderated Poster Discussion #5-4 Airway management - 1.

日本麻酔科学会第 63 回学術集会（福岡）2016.5.26-28 座長. 学会賞記念講演「山村記念賞，若手賞」

日本ペインクリニック学会第 50 回大会（横浜）2016.7.7-9 座長. <安全委員会企画> 有害事象報告 神経ブロック・インターベンショナル治療と薬物療法にひそむピットフォール（齊藤 繁，群馬大医学部麻酔科；田中信彦，潤和会記念病院ペインクリニック科；濱口真輔，獨協医大麻酔科；益田律子，東海大麻酔科），座長. 専門医指導者講習会「安全」（木村壮介，日本医療安全調査機構；田中信彦ら，潤和会記念病院ペインクリニック科）

北海道術後痛研究会（札幌）2016.8.20 座長. 特別講演「最近の術後痛の考え方」（井上莊一郎，聖マリアンナ医科大学麻酔科）

日本麻酔科学会北海道・東北支部第 6 回学術集会（札幌）2016.9.3 座長. 共催セミナー「麻酔科医が守る高齢者の高次脳機能」（祖父江和哉，名古屋市立大学麻酔科）

日本心臓血管麻酔学会第 21 回学術大会（横浜）2016.9.16-18 座長. 共催セミナー(2)「血管可視化装置による安全な A ライン確保」（枝長充隆，札幌医科大学麻酔科；金澤伴幸，岡山大学麻酔科）

第 32 回北海道ペインクリニック学会（札幌）2016.9.17 座長. イブニングセミナー「非がん性痛に対する最近のインターベンション治療」（表 圭一，札幌禎心会病院ペインクリニック外科）

第 20 回北海道緩和医療研究会（札幌）2016.9.24 座長. ランチョンセミナー「アドバンス・ケア・プランニング いのちの終わりについて話し合いを始める」（木澤義之，神戸大学内科系講座先端緩和医療学分野）

第 44 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会（札幌）2016.10.29-30 座長. ランチョンセミナー（1）「鎮静下手術時の呼吸ならびに鎮静度モニター」（枝長充隆，札幌医科大学医学部麻酔科学講座）

第 3 回北海道疼痛研究会（札幌）2016.10.29 座長. 講演「難治性疼痛に対する脊髄刺激療法～新しい MRI 対応型装置の臨床成績～」(岩崎創史, 札幌医科大学医学部麻酔科学講座)

日本臨床麻酔学会第 36 回大会（高知）2016.11.3-5 座長. 教育講演（11）「代用血漿の現在と未来」（小竹良文, 東邦大学医療センター大橋病院麻酔科）

スープレックス発売 5 周年記念講演会 in 札幌（札幌）2016.12.10 座長. 特別講演「手術室の効率化と安全性」（鈴木利保, 東海大学医学部麻酔科）

山崎 裕：

疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進の講習会～症例から適正使用を学ぶ～（函館）2016.11.20 コーディネーター, 司会進行

南おしま緩和ケアネットワーク市民公開シンポジウム『がん患者を支える私たちの役割』～地域で出来る支援の輪～（函館）2016.11.23 座長, 司会進行

山本修司：

【第 27 回人工呼吸セミナー（札幌）】 2016.01.30 司会. 人工呼吸の適応と換気モード, 人工呼吸からの離脱

【第 40 回北海道救急医学会学術集会（帯広）】 2016.10.22 当番幹事

渡邊昭彦：

日本ペインクリニック学会第 50 回大会（横浜） 口演座長. 2016.7.8

第 20 回北海道緩和医療研究会（札幌） 一般演題座長. 2016.9.24

第 40 回日本死の臨床研究会年次大会（札幌） 一般ポスター演題座長. 2016.10.8

2) 査読経験

岩崎創史：

日本麻酔科学会査読 10 本

河内正治：

第 31 回日本静脈経腸栄養学会学術集会 一般演題（NST）

黒田浩光：

Journal of Intensive Care 3編

澤田敦史：

PLoS One 査読 (1 編)

清水 斎：

2016 年度日本麻酔科学会支部学術集会 一般演題査読 3 題

麻酔科学会第 64 回学術集会の一般演題査読 5 題

七戸康夫：

日本集中災害医学会誌

日本集中治療医学会誌

日本臨床救急医学会誌

日本救急医学会雑誌

下館勇樹：

日本麻酔科学会北海道・東北支部第 6 回学術集会 1 編

日本麻酔科学会第 62 関西支部学術集会 1 編

住田臣造：

集中治療医学会雑誌 1 篇

第 14 回日本麻酔科学会倒東海北陸支部学術集会演題査読

第 64 回日本麻酔科学会学術集会演題査読

立花俊祐：

Journal of Anesthesia 査読 5 件

辻口直紀：

日本麻酔科学会一般演題査読 6 題

日本麻酔科学会支部学術集会一般演題査読 5 題

時永泰行：

日本麻酔科学会一般演題査読

日本麻酔科学会支部学術集会一般演題査読

Journal of Anesthesia 2編

Journal of Anesthesia Clinical Reports 1編

鳥谷部政樹：

麻酔科学会サテライトメンバー（麻酔全般）として査読

中山禎人：

日本麻酔科学会 第64回学術集会（神戸）一般演題査読

日本麻酔科学会 2016年度支部学術集会一般演題査読

名和由布子：

日本小児麻酔学会誌 4編

新山幸俊：

医療安全マニュアル 査読 2 演題（泌尿器科）

早瀬 知：

Journal of Anesthesia Clinical Research 査読1件

平田直之：

Journal of Anesthesia Clinical Reports 8編

Journal of Anesthesia 3編

第63回日本麻酔科学会学術集会 一般演題抄録 7編

古瀬晋吾：

日本麻酔科学会 北海道・東北支部 第6回学術集会 一般演題抄録 4編

第64回日本麻酔科学会 一般演題抄録 4編

升田好樹：

Journal of Anesthesia : 1 編

Journal of Intensive Care : 4 編

日本呼吸療法医学会雑誌「人工呼吸」: 1 編

日本集中治療医学会雑誌 : 1 編

宮下 龍：

第 64 回日本麻酔科学会学術集会演題査読

宮本奈穂子：

日本麻酔科学会第 63 回学術総会 2016.5.26-28 福岡 産科小児麻酔分野 査読

室内健志：

Journal of Anesthesia 8 編

山蔭道明：

日本臨床麻酔学会誌

経鼻胃管挿入時に徐脈をきたした 1 症例

大動脈弁狭窄症によるうっ血性心不全において bacterial translocation を合併した一例

日本心臓血管麻酔学会雑誌

心臓血管外科術後急性期のショックに対する輸液負荷の検討

渡邊昭彦：

日本麻酔科学会演題 6 編

日本ペインクリニック学会演題 5 編

日本緩和医療学会演題 15 編

3) 参加

伊藤徹雄：

第 43 回日本集中治療医学会学術集会（神戸）2016.2.11-14

第 4 回麻酔科医のための産科麻酔プロフェッショナルセミナー（東京）2016.3.5

第3回日本区域麻酔学会（弘前）2016.4.15-16

日本麻酔科学会 北海道・東北支部第6回学術集会 2016.9.3

岩崎創史：

緩和ケア講習会（計6回）

川島如仙：

SSTI 受講（札幌市） 2016.10.1

救仁郷達也：

PALS 受講（横浜市） 2016.9.19

濱田耕介：

緩和ケア講習会受講（釧路市） 2016.5.21

SSTI 受講（札幌市） 2016.10.1

本間康之：

日本麻酔科学会 第63回学術集会（福岡）2016.5.26-28

日本麻酔科学会 北海道・東北支部第6回学術集会 2016.9.3

4) その他

荒川穰二：

第39回オホーツク地域救急活動事後検証会（北見）2016.3.23

第40回オホーツク地域救急活動事後検証会（北見）2016.6.29

第41回オホーツク地域救急活動事後検証会（北見）2016.10.19

川島如仙：

道東道総合防災訓練（白糠町） 2016.3.1

DMAT 政府広域搬送訓練（名古屋） 2016.8.6

道東ドクターヘリ症例検討会（釧路市） 2016.10.7

北 飛鳥

カルバリー病院 (NYC.USA) 研修 2016.9.20-10.11

其田 一：

北海道医師会救急部会全体会議 (札幌市) 2016.1.24

道東道総合防災訓練 (白糖町) 2016.3.1

地域 MC 検証部会 (釧路市) 2016.3.22

釧路市医師会救急医療検討委員会 (釧路市) 2016.4.20

道東ドクターヘリ運航調整委員会 2016.7.13

北海道ドクターヘリ安全研修会講演座長 (函館市) 2016.10.5

道東ドクターヘリ症例検討会 (釧路市) 2016.10.7

海上保安庁 MC 協議会, 研修教育小委員会会議 (東京都) 2016.10.13

北海道救急業務高度化推進協議会 WG 会議 (札幌市) 2016.10.15

釧路根室地域 MC 合同検証部会 (釧路市) 2016.10.19

道東ドクターヘリ事後検証部会 (釧路市) 2016.11.22

地域 MC 検証部会 (釧路市) 2016.12.14

北海道ブロック訓練 2 日間 (函館市) 2016

新山幸俊：

平成 27 年度 業務改善計画書実施状況確認のための巡回調査 2016.2.3

(第 2 内科, 神経再生医療科, 第 4 内科, 眼科, 小児科, 歯科口腔外科, 医療連携総合診断センター, 総合診療科, 医事センター, 内科外来)

医学アドバイザー業務 (技術指導) シンバイオ製薬株式会社

橋詰勇祐：

北海道ブロック訓練 2 日間 (函館市) 2016

日本 DAMT 隊員養成研修 (立川市) 2016.10.30-11.1

渡邊昭彦：

日本ペインクリニック学会用語解説 : 2016 年 11 月

解説用語 93 英語 : Pavlovian conditioning, 日本語 : パブロフ型条件付け

■ 教育活動 ■

1. 教育活動上特記すべき事項

君島知彦：

札幌医科大学麻酔科学講座 麻酔塾 「関節リウマチ症例の頸椎手術」 2016.5.14

札幌医科大学麻酔科学講座 麻酔科専門医模擬試験 試験官 2016. 9.10

小林 巖：

旭川赤十字病院熊本地震災害派遣報告会「熊本赤十字病院 ER 病院支援派遣」2016.6.1

住田臣造

旭川赤十字病院熊本地震災害派遣報告会「DMAT 派遣」2016.6.1

旭川赤十字病院 NST 講演会「重症患者の栄養管理」2016.6.20

旭川赤十字病院市民公開講座「熊本地震災害救護活動報告」2016.8.27

関根利佳：

吉田学園医療歯科専門学校 臨床工学科 講義「麻酔器の構造と使い方」

其田 一：

釧路シニア大学院講義（釧路）2016.2.23 道東ドクターヘリについて

水戸済生会病院特別講演（水戸）2016.8.15 道東の救急医療事情

小樽市立病院特別講演（小樽）2016.12.9 釧路市の救急医療体制について

山蔭道明：

医学部 FD (Faculty Development) 教育セミナー実行委員会 委員 平成 14 年度～

医学部 臨床実習 (CC) 小委員会 委員 平成 17 年度～

医学部 医学概論・医療総論教育企画委員会 委員 平成 18 年度～

医学研究科修士課程 担当教員（臨床研究科学）平成 20 年度～

医学研究科修士課程 担当教員（医科学）平成 22 年度～

平成 29 年度医学部一般入試 面接試験 面接委員 平成 28 年度

国立大学教育研究評価委員会

大学機関別認証評価委員会

高等専門学校機関別認証評価委員会

専門委員 平成 27 年度～

独立行政法人日本学術振興会

特別研究員等審査会専門委員および国際事業委員委員会

書面審査員・書面評価員 平成 28 年 8 月 01 日～平成 29 年 7 月 31 日

山本修司：

平成 28 年度 JA 北海道厚生連指導医講習会（札幌）2016.11.18-20 「講師（救急医療をいかにして教えるか）として参加」

2. 授業など

荒川穰二：

平成 28 年度早期体験実習Ⅱ（医学科）2016.5.25 旭川医科大学 2 年生 6 名

石藤誠士：

吉田学園医療歯科専門学校麻酔講義 2016.12.12

井上 光：

看護学院 2 年生講義「蘇生法」 2016.6.30

看護学院 2 年生講義「麻酔法」 2016.7.1

岩崎創史：

第四学年 局所麻酔薬・神経ブロック講義

枝長充隆：

第 4 学年講義「モニタリング」2016.11.28

麻酔のしくみ.西野学園 2016.7.3 札幌

麻酔モニタリング.西野学園 2016.7.3 札幌

大槻郁人：

市立小樽高等看護学院 講義 2016.2

大谷内真弓：

深川高等看護学校第2学年講義「麻醉科学総論」「全身麻酔と局所麻酔」「緩和医療学総論」 2016.5.11
～6単位

数馬 聡：

第4学年講義「救急臨床入門」 2016.12.1

鎌田康宏：

看護学校講義「麻酔総論」 2016.6.13

看護学校講義「酸素療法と人工呼吸」 2016.7.4

看護学校講義「術後鎮痛，脳死について」 2016.7.11

職員研修会「災害医療概論」 2016.9.14

小林 巖：

平成28年度北海道医師会 JMAT 研修会（札幌）インストラクター 2016.2.21

佐々木夢美：

手術室勉強会「麻酔の基本について」 2016.7.6

佐藤 紀：

司会：緩和ケア院内講演会（全職員対象）2016.10.6

社保協看護学校講義 2016.10.3,17,24,31 11.7

司会：院内救急科カンファレンス 毎月第2水曜

七戸康夫：

札幌医療秘書専門学校 診療情報管理士コース 2年生 医療臨床

渋川圭介：

看護学校講義「麻酔各論」 2016.6.20

下館勇樹：

市立室蘭看護専門学校 第2学年講義「麻酔科学総論」 2016.6.1

市立室蘭看護専門学院 第2学年実習「BLS」 2016.6.15

市立室蘭看護専門学院 第2学年講義「救急・災害医療」 2016.6.29

住田臣造：

平成28年度北海道医師会 JMAT 研修会（札幌）講義「災害医療の基礎知識」 2016.2.21

旭川医師会看護学校講義講義 「救急医療」 2016.2.22

高桑一登：

市立小樽高等看護学院 講義 2016.2

高橋和伸：

第4学年講義「緩和医療学各論」

西野学園講義「麻酔器」 2016.7.1

玉城敬史：

市立室蘭看護専門学院 第2学年講義「局所麻酔」 2016.6.22

辻口直紀：

高等看護学院1学年講義「麻酔法」「全身麻酔と生体反応」 2016.1.15, 1.22

時永泰行：

第4学年講義「筋弛緩薬」 2016.10.3

中林賢一：

市立小樽高等看護学院 講義 2016.2

中山雅康：

吉田学園医療歯科専門学校麻酔講義 2016.11.21

中山禎人：

第4学年講義「静脈麻酔」 2016.10.24

第6学年選択ポリクリ（於：札幌南三条病院） 2016.3.30～8.12

第 5 学年選択ポリクリ（於：札幌南三条病院）2016.10.25～11.16

吉田学園医療歯科専門学校 臨床工学科 講義「気道確保法・全身麻酔 ～ 静脈麻酔を中心に」2016.11.18

名和由布子：

北見消防本部 コドモックル出前講座「小児の急変・心肺蘇生」2016.11.4

新山幸俊：

第 4 学年講義「周術期管理・特殊な麻酔」2016.11.14

保健医療学部看護学科 疾病治療論 II 「麻酔の基礎知識」2016.11.18

西野学園 関連臨床医学 III 臨床工学技士科 3 年講義「呼吸療法 1」2016.7.1

後期研修医勉強会「嘔吐を起こしやすい小児の小耳症手術」2016.4.28

平成 28 年度 臨床研修医オリエンテーション「手術場での心得」2016.4.5

平成 28 年度 手術室看護師オリエンテーション「麻酔の基礎知識」2016.5.12

西川幸喜：

市立室蘭看護専門学校 第 2 学年講義「全身麻酔」 2016.6.8

升田好樹：

医学部 4 年生（ショックの病態生理と治療）2016.6.26

保健医療学部大学院 2 年生講義（呼吸不全，急性腎不全，DIC）

保健医療学部理学療法科 3 年生講義 「重症患者の呼吸，循環管理」2016.10.21

山本修司：

帯広高等看護学院 1 年講義「集中治療・麻酔」4 講

帯広高等看護学院 3 年講義「災害医療・救急医療」2 講

渡辺政徳：

王子総合病院附属看護専門学校 第 2 学年講義 「生体反応と侵襲」，「酸素療法」，「心肺蘇生法」

3. 実習指導

荒川穰二：

<院内・学内>

新入医局員オリエンテーション 2016.4.1

新入職員オリエンテーション 2016.4.5「患者の権利・医療の倫理について」

新入臨床研修医オリエンテーション 2016.4.7「新専門医制度と輸血について」

<院外・学外>

MCLS 講習会コースメディカルディレクター（北見） 2016.9.18

JPTEC 講習会 CMD（北見） 2016.10.8

ICLS 講習会コースディレクター（北見） 2016.11.5-6

救急救命士ビデオ喉頭鏡講習会講師（札幌） 2016.6.7-8

気管挿管救命士再認定講習会講師（札幌） 2016.8.29-30, 9.15-16

荒川穰二, 岡崎加代子, 室内健志：

救急救命士気管挿管実習 13名

一宮尚裕：

<院内・学内>

院内 BLS 講習会 計12回

院内 夜間コードブルーシミュレーション2回

<院外・学外>

市立旭川病院 ICLS コースディレクター 2016.1.30

日赤・市立合同 研修医 ICLS コースディレクター 2016.6.25

市立旭川病院 緩和ケア研修会ファシリテーター 2016.10.1-2

井上 光, 大沼 淳：

院内 BLS 講習 全職員対象に毎年90分9回

枝長充隆：

研修医オリエンテーション「安全なCVC留置」.2016.4.1 札幌

医療安全講習会「PICC」.2016.11.28 札幌

第4学年「臨床入門：救急蘇生」2016.12.8

枝長充隆, 君島知彦, 君塚基修, 杉本美幸, 石岡慶巳 :

第 5 回日本麻酔科学会専門医試験のためのセミナー.2016.9.10

大槻郁人 :

救急外来・ICU・病棟における超音波検査の実際 院内研修医レクチャー 2016.9.27 (小樽)

大谷内真弓 :

院内 ICLS 研究会「最近の救急トピックスーガイドライン改訂に寄せてー」2016.2.26

旭川医科大学, 東海大学医学部, 臨床実習「地域医療」担当 20 名 2016.4.4~2016.7.1

深川消防救急救命士実習 (就業前, 再教育)

第 9 回十勝地域緩和ケア研修会 講師・ファシリテーター 2016.2.6-7

第 8 回北海道緩和ケア研修会 in 旭川厚生病院 講師・ファシリテーター 2016.5.14-15

院内症状緩和チーム勉強会「DNAR とメディカルコントロール」2016.7.14

平成 28 年度第 1 回札幌医科大学緩和ケア研修会 講師・ファシリテーター 2016.8.27-28

2016 年度緩和ケア研修会 in 砂川市立病院講師・ファシリテーター 2016.10.15-16

第 10 回十勝地域緩和ケア研修会 講師・ファシリテーター 2016.11.5-6

平成 28 年度第 2 回札幌医科大学緩和ケア研修会 ファシリテーター 2016.11.19-20

第 8 回深川 ICLS 基礎コースコースコーディネーター2016.11.26

数馬 聡 :

<院内・学内>

院内 BLS/AED コース (総括医師 1 回, 2016.12.14)

<院外・学外>

FCCS インストラクター (札幌 : 1 回)

鎌田康宏 :

研修医オリエンテーション「BLS」2016.4.2

救急看護研修「BLS」2016.6.7,14,21

菊地智春 :

ICLS 帯広 SCD 2016.2.7

北 飛鳥：

院内研修会：【救急救命処置技術を学ぶ】 2016.7.21

木谷友洋：

中心静脈ルート確保の主義と管理 院内研修医レクチャー 2016.8.9 (小樽)

久米田幸弘：

疼痛緩和の基本「痛みのメカニズム」 院内研修医レクチャー 2016.12.13 (小樽)

小塚雄史：

新入職員 BLS 研修 2016.4

看護師対象 蘇生, 気管挿管講義 2016.7.16

小林 巖：

インストラクター

市立旭川・日赤合同研修医 ICLS コース (旭川) 2016.6.4

岩見沢 MCLS コース (岩見沢) 2016.6.25

札幌 FCCS コース (札幌) 2016.7.6

救命士処置拡大講習 (札幌) 2016.8.9

救命士気管挿管再認定講習 (札幌) 2016.10.11

佐藤 紀：

第 9 回十勝地域緩和ケア研修会 講師 2016.2.6-7

第 10 回十勝地域緩和ケア研修会 講師 2016.11.5-6

佐藤 紀, 長谷川宙希, 葉山洋子：

院内 BLS (全職員対象) 2016.1.16・30, 2.6・20, 3.5・19, 4.16・30, 5.7・21, 6.18, 7.2・16・30, 8.20, 10.1, 11.19, 12.1

七戸康夫, 裕 光司：

北海道ハイテクノロジー専門学校 救急救命士コース 病院実習

吉田学園医療歯科専門学校 救急救命士コース 病院実習

札幌市消防局救急救命士 就業前実習

清水 斎：

<院内・学内>

J R札幌病院 I C L Sコース 2016.6.19

J R札幌病院 AED BLS 2016.5.26 2016.5.27

J R札幌病院新人研修 急変時の対応 2016.10.28

<院外・学外>

蘇生コース指導 AHA-BLSコース 2016.5.15 (札幌), 2016.10.15 (札幌)

I C L Sコース 2016.4.16 (札幌), 2016.4.17 (札幌)

下館勇樹：

室蘭市医師会「第7回 高校生のための心肺蘇生講習」 2016.7.13

AHA-BLSコース

2016.01.16-17 (札幌) 2016.3.19-20 (札幌) 2016.5.14-15 (札幌) 2016.6.11 (苫小牧)

2016.7.10 (札幌) 2016.7.16 (釧路) 2016.10.15-16 (札幌) 2016.12.17-18 (札幌)

JPTECコース

2016.7.11 (札幌) 2016.10.29 (苫小牧)

下館勇樹, 西川幸喜, 玉城敬史, 桶谷章夫：

吉田学園救急救命士学科 第2学年実習6名 2016.10.5-12.21

北海道ハイテクノロジー専門学校救急救命士学科 第3学年実習9名 2016.6.6-7.8

救急救命士挿管実習3名

救急救命士AWS挿管実習12名

救急救命士就業前教育5名

救急救命士就業中研修34名

指導的救急救命士研修3名

其田 一：

MCLS標準コースCMD 2016.9.4

ICLSコースCMD 2016.9.22

MCLS 標準コース 世話人・インストラクター参加

2016.2.13-14 遠軽, 2016.5.7-8 小樽, 2016.6.25-26 岩見沢,
2016.7.17 旭川, 2016.9.18 北見

高橋和伸 :

緩和ケア研修会 (札幌医科大学附属病院) 2016.8.27-28

緩和ケア研修会 (札幌医科大学附属病院) 2016.11.19-20

cadaver workshop 講師 (札幌医科大学附属病院) 2016.1.28

立花俊祐 :

札幌医大 JMECC コース, インストラクター 2016.3.6

新入生オリエンテーション BLS 2016.4.15

札幌医大 JMECC コース, インストラクター 2016.7.10

札幌医大 JMECC コース, インストラクター 2016.11.27

札幌医大春の ICLS コース, コースコーディネーター/インストラクター 2016.4.16-17.

平成 28 年度第回院内 BLS・AED 講習会, インストラクター 2016.10.5

ICLS 札幌医大院内コース, インストラクター 2016.12.22

辻口直紀 :

AHA-ACLS コース 2016.2.20-21, 4.16-17, 8.20-21, 10.15-16, 12.17-18

土屋滋雄 :

ICLS コース インストラクター (函館) 2016.1.23

ICLS コース インストラクター (函館) 2016.7.16

ICLS 指導者養成ワークショップ インストラクター (函館) 2016.11.26

苫小牧市立病院スタッフ :

救急救命士気管挿管に伴う病院実習 9 名

戸ノ崎拓哉 :

救急症例検討会 (室蘭) 2016.3.3

「船のスクリューに前腕を巻き込まれた症例」

市立室蘭総合病院救急症例カンファレンス

「肺炎・中毒」2016.1.14

「骨盤骨折」2016.2.2

「急性腹症」2016. 3.16

JATEC インストラクター（前橋）2016.1.23-24

JATEC インストラクター（札幌）2016.6.4-5

中林賢一：

輸液と輸血の基本 院内研修医レクチャー 2016.6.28（小樽）

中山雅康：

AHA-BLS/ACLS, ICLS, DCLS（インストラクターとして多数参加）

名和由布子：

AHA-PALS, ICLS, JPTEC, 院内 PALS

新山幸俊：

第4学年必修臨床実習：44週間 麻酔管理（120分）、術後診察実習（120分）、資料作成（60分）

長谷川宙希，葉山洋子：

社保協看護学校講義・BLS実習2016.11.14,21

濱田耕介：

看護師卒後1年目院内研修 BLS 2016.01.30

平田直之：

<院内・学内>

第5学年必修臨床実習；麻酔指導（90分）、術前診察（90分）

院内 BLS,AED 講習会インストラクター（札幌）2016.7.6

院内 ICLS コース（札幌）2016.12.22

<院外・学外>

日本救急医学会認定 ICLS コースインストラクター（札幌） 2016.4.16-17

AHA 北海道 ACLS コースインストラクター（札幌） 2016. 7.9-10

AHA 北海道 ACLS コースインストラクター（札幌） 2016. 11.19-20

古瀬晋吾：

第 6 学年選択ポリクリ（於：中村記念病院） 2016.3.28-8.19

本間康之, 伊藤徹雄：

臨床研修医指導：1月～3月, 9月～10月, 11月～12月で3名の初期研修医

升田好樹：

北海道薬科大学薬学部 4 年生臨床実習（ICU における重症患者管理：年 2 回 2 コマ）

升田好樹, 巽 博臣, 高桑一登, 相坂和貴子, 高橋科那子：

医学部 5 年生 48 週（水曜日午後, 木曜日）

医学部 6 年生実習（4 月～8 月：20 週）

松岡伸悦：

第 6 学年選択ポリクリ（於：中村記念病院） 2016.3.28-8.19

御村光子：

第 6 学年臨床実習：20 週間, 4 時間/週, X 線透視下神経ブロックなど

室内健志：

講師「簡易ブロック vs 新興派ブロック：腰方形筋ブロック」日本区域麻酔学会第 3 回学術集会（弘前）

2016.4.15.

インストラクター「超音波ガイド下神経ブロックハンズオンセミナー」. 第 16 回麻酔科学ウィンターセミナー. (ヒルトンニセコビレッジ, ニセコ) 2016.2.16.

インストラクター「北海道 PNB セミナー 北の国から 2016～初恋～」(アスティ 4 5, 札幌) 2016.8.6.

講師「オピオイドを最小限とする術後急性期の鎮痛戦略」第 1 回北海道術後鎮痛セミナー. (読売北海道ビル, 札幌) 2016.8.20.

講師「腰方形筋ブロックを軸とした開腹手術の鎮痛戦略」.第 7 回三国街道 PNB 研究会. (大宮ソニックシ

ティ, 大宮) 2016.9.24.

インストラクター「神経ブロックハンズオンセミナー」.第7回国街道 PNB 研究会。(大宮ソニックシティ, 大宮) 2016.9.24.

山本修司 :

救急救命士就業前実習 12 名

救急救命士再教育 63 名

救急救命士気管挿管実習 6 名

救急救命士薬剤投与実習 2 名

吉田学園 2 名

北海道ハイテクノロジー専門学校 2 名

救急隊症例検討会 4 回

4. 参加活動

大谷内真弓 :

深川市立病院・深川市立病院・深川消防署合同大規模災害想定訓練 2016.10.7

黒田浩光 :

第 54 回 DIRECT セミナー (内因性画像診断コース) 2016.3.5 (東京)

第 55 回 DIRECT セミナー (外傷画像診断コース) 2016.3.6 (東京)

JATEC プロバイダーコース インストラクター参加 2016.5.28-29 (小田原)

JATEC プロバイダーコース インストラクター参加 2016.6.4-5 (札幌)

日本集中治療医学会ハンズオンセミナー「脳神経集中治療の基礎を学ぼう」 2016.9.24 (川崎)

小林 巖 :

熊本地震 熊本赤十字病院支援活動 2016.4.19-25 & 4.31-5.6

佐藤 紀, 濱田耕介, 坂本幸基 :

札幌医科大学麻酔学講座 十勝同門勉強会 (厚生) 2016.2.4

七戸康夫 :

JPTec 吉田学園コース : 7.10 (吉田学園医療歯科専門学校)

SSTT コース : 10.1 (北海道医療センター)

JATEC コース : 10.22-23 (倉敷中央病院)

札幌市立山の手養護学校救命処置講習会 : 11.4 (山の手養護学校)

七戸康夫, 裕 光司 :

JATEC コース : 6.4-5 (北海道医療センター)

平成 28 年度 国立病院機構 良質な医師を育てる研修 : 12.16-17 (北海道医療センター)

下館勇樹 :

DMAT 技能維持研修 2016.6.18-27 (札幌)

DMAT 技能維持研修 2016.12.19-20 (札幌)

北海道 DMAT ブロック訓練 (函館) 2016.7.22-24

都道府県災害医療コーディネーター研修 (東京) 2016.10.21-23

北海道原子力防災訓練 (余市) 2016.11.14

室蘭消防ドクターカー訓練 2016.10.17

下館勇樹, 西川幸喜, 桶谷章夫 :

第 8 回院内災害訓練 (室蘭) 2016.9.10

住田臣造 :

熊本地震災害 DMAT 派遣 (熊本) 2016.4.16-19

熊本地震赤十字救護班派遣 2016.5.10-15

住田臣造, 小林 巖, 望月宏樹 :

北海道 DMAT 実働訓練 (函館) 2016.7.23-24

田中清高 :

平成 28 年度第 6 回日本 DMAT 隊員養成研修 2016.11.28-12.1 (東京)

千田雄太郎 :

第 4 回 MCCRC in JAPAN 2016.11.18-20 (東京)

西原教晃：

院内 ICU 学習会 2016.11.18

碓 光司：

AHA-ACLS コース：1.23-24(北海道医療センター), 3.26-27(札幌医科大学), 12.18 (製鉄記念蘭病院)
NAEMT-AMLS コース：1.30-31 (北海道医療センター), 5.13-14 (獨協大学越谷病院), 11/5-6 (北海道医療センター)

NAEMT-PHTLS コース：4.2-3 (北海道医療センター)

日本救急医学会 ICLS コース：4.29, 10.2, 10.10 (北海道医療センター)

NAEMT-GEMS コース：7.17 (東京慈恵医科大学)

橋詰勇祐：

院内 ER 学習会 2016.6.22

濱田耕介：

院内手術室学習会 2016.10.29

葉山洋子：

ICLS 旭川日赤 プレインスト 2016.1.31

本間康之：

インストラクター参加. 第 14 回北海道 ITLS アドバンストコース (遠軽) 2016.7.2-3

インストラクター参加. 第 1 回北海道ハイテクノロジー専門学校外傷セミナー (恵庭) 2016.10.30

インストラクター参加. 中空知外傷セミナー (砂川) 2016.11.13

宮本奈穂子：

NTT 東日本札幌病院 第 9 回緩和ケア研修会 (札幌) 講師・ファシリテーター 2016.10.15-16

山崎 裕：

平成 28 年度市立函館病院緩和ケア研修会 企画責任者 2016.7.2-3

平成 28 年度函館五稜郭病院緩和ケア研修会 講師 2016.8.27-28

山本修司：

統括 DMAT 研修 2016.1.12-13 (東京)

ICLS プロバイダーコース インストラクター参加 2016.1.23 (帯広)

道歯科医師会主催 DCLS コース インストラクター参加 2016.2.27 (帯広)

ICLS プロバイダーコース インストラクター参加 2016.6.25 (帯広)

JPTec プロバイダーコース インストラクター参加 2016.9.24 (帯広)

山本修司, 佐藤順一：

北海道 DMAT 技能維持訓練 2016.12.19-20 (札幌)

5. 発表活動

北 飛鳥：

院内研修会：【The way to Calvary カルバリー病院研修報告】 2016.11.2

久米田幸弘：

がん性疼痛の評価と治療 第7回小樽市立病院緩和ケア研修会 (小樽) 2016.11.5

下館勇樹：

平成 27 年度北海道 DMAT ブロック訓練報告. 北海道災害拠点病院等連絡会議 (札幌) 2016.3.2

6. その他の教育活動

岩崎創史：

第四学年 試験問題作成

枝長充隆：

平成 28 年医学部推薦入試 面接試験面接員

市立釧路総合病院麻酔科 2016 年月曜日定期抄読会

本間広則 2.8

川島如仙 3.7, 4.25, 6.13, 9.5, 11.21

濱田耕介 5.16, 6.13, 8.1, 8.8, 11.14

西原教晃 2.29, 3.28, 5.30, 8.29, 11.28

橋詰勇祐 2.22, 4.4, 6.6, 9.12, 12.5

救仁郷達也 4.18, 6.20, 8.15, 10.3, 12.26

住田臣造：

平成 27 年度道北地域救急業務高度化メディカルコントロール 3 次検証会 2016.1.29

平成 27 年度第 6 回救急事例事後検証会 2016.3.9

平成 28 年度第 1 回救急事例事後検証会 2016.7.14

平成 28 年度第 2 回救急事例事後検証会 2016.9.8

平成 28 年度第 3 回救急事例事後検証会 2016.12.15

中山禎人：

第 4 学年試験問題作成「静脈麻酔」2016.12

升田好樹：

平成 28 年医学部推薦入試 面接試験（2016.2.26）面接員

■ 受賞 ■

Resident Research Travel Award

44th SNACC annual meeting. Chicago, USA. Oct. 20-21, 2016.

Sawada A, Illum BE, Jian M, Wackerbarth J, Egawa J, Schilling JM, Marsala M, Patel PM, Head BP, Yamakage M: Neuron-targeted caveolin-1 delays onset and extends survival in the hSOD1^{G93A} mouse model of amyotrophic lateral sclerosis .

■資格など一覧■

2016年度, (一部2017年度) (五十音順)

日本麻酔科学会指導医 2017.4.1

四十物摩呼, 荒川穰二, 一瀬廣道, 一宮尚裕, 伊藤徹雄, 井上卓也, 井上 光, 岩崎創史, 卯月みつる, 枝長充隆, 太田孝一, 岡崎加代子, 鎌田康宏, 川岸俊也, 川口亮一, 河内正治, 北 飛鳥, 木村さおり, 木村慶信, 木谷友洋, 久米田幸弘, 黒田浩光, 小出明知, 小林 巖, 佐々木英昭, 佐藤 紀, 佐藤順一, 渋川圭介, 清水 斎, 下館勇樹, 杉目史行, 須佐泰之, 住田臣造, 関根利佳, 其田 一, 田中清高, 田中 悟, 田辺水緒子, 辻口直紀, 土屋滋雄, 時永泰行, 飛世史則, 鳥谷部政樹, 中山雅康, 中山禎人, 並木正伸, 名和由布子, 南波 仁, 新山幸俊, 西川幸喜, 碓 光司, 早瀬 知, 半澤辰夫, 平田直之, 古瀬晋吾, 本間康之, 升田好樹, 水口亜紀, 御村光子, 宮下 龍, 宮本奈穂子, 村上真一, 山蔭道明, 山崎 裕, 山澤 弦, 山本修司, 渡邊昭彦, 渡辺政徳

日本麻酔科学会専門医 2017.4.1

赤塚正幸, 東口 隆, 伊藤知哉, 上野裕美, 浦濱 聡, 大槻郁人, 大沼 淳, 大沼幸代, 大谷内真弓, 岡田麻里絵, 折茂香織, 櫻木賢三, 数馬 聡, 鎌田紀子, 川島如仙, 君島知彦, 君塚基修, 桐田亜紀則, 菊地智春, 金 忍, 栗原将人, 小塚雄史, 小龍正年, 佐藤智洋, 佐藤通子, 澤下泰明, 澤田敦史, 七戸康夫, 杉本美幸, 高桑一登, 高田幸昌, 高田結理, 高橋和伸, 高橋三佳, 高平陽子, 立花 俊祐, 橋 信子, 玉城敬史, 田中清高, 田中博文, 茶木友浩, 塚窪俊裕, 寺田拡文, 長井 洋, 中尾麻琴, 中林賢一, 橋本奈己, 長谷川宙希, 濱田耕介, 葉山洋子, 百留和雄, 百留久美子, 福田玲緒奈, 本間広則, 本間舞子, 松岡伸悦, 前田利昭, 水上奈穂美, 水野絵里, 室内健志, 山口こずえ, 幸高眞佐理, 吉川裕介, 吉河義人, 和智純子

日本救急医学会指導医 2017.1.1

七戸康夫, 升田好樹

日本救急医学会専門医 2017.6.8

荒川穰二, 一宮尚裕, 北 飛鳥, 黒田浩光, 小出明知, 小林 巖, 佐藤智洋, 七戸康夫, 清水 斎, 住田臣造, 其田 一, 南波 仁, 碓 光司, 本間広則, 升田好樹, 御村光子, 山崎 裕, 山本修司

日本集中治療学会専門医 2017.4.1

荒川穰二, 数馬 聡, 川口亮一, 北 飛鳥, 木村慶信, 黒田浩光, 小林 巖, 佐々木英昭, 七戸康夫, 清水 斎, 住田臣造, 辻口直紀, 飛世史則, 並木正伸, 西川幸喜, 本間広則, 升田好樹, 山本修司

日本ペインクリニック学会専門医

一宮尚裕, 伊藤徹雄, 太田孝一, 河内正治, 久米田幸弘, 小瀧正年, 佐藤 紀, 清水 斎, 関根利佳, 田中 悟, 鳥谷部政樹, 中山禎人, 並木正伸, 新山幸俊, 碓 光司, 半澤辰夫, 水口垂紀, 御村光子, 山蔭道明, 山崎 裕, 山澤 弦, 渡邊昭彦, 渡辺政徳

日本緩和医療学会暫定指導医

渡邊昭彦

日本緩和医療学会専門医

山崎 裕

日本蘇生学会指導医

西川幸喜

小児麻酔認定医

枝長充隆, 名和由布子

心臓血管麻酔専門医

枝長充隆, 川口亮一, 時永泰行, 宮下 龍, 吉川裕介

心臓血管麻酔専門医 (暫定)

川岸俊也, 澤田敦史, 山蔭道明

緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会修了 (緩和ケア研修会指導者)

大谷内真弓, 久米田幸弘, 佐藤 紀, 御村光子, 山崎 裕

JB-POT 認定試験

東口 隆, 池島まりこ, 池島雄太, 石岡慶己, 枝長充隆, 大野 翔, 大須田倫子, 岡田麻里絵, 川岸俊也,

川口亮一, 君塚基修, 救仁郷達也, 汲田 翔, 酒井 渉, 澤田敦史, 佐々木那央, 澤下泰明, 佐藤智恵,
佐藤通子, 杉本美幸, 田辺水緒子, 茶木友浩, 時永泰行, 戸ノ崎拓哉, 飛世史則, 中尾麻琴, 並木正伸,
吉川裕介, 畠山陽介, 葉山洋子, 長谷川宙希, 水口亜紀, 宮下 龍, 若杉佳子

米国周術期経食道心工コ一認定試験 (NBE Advanced PTEeXAM) 合格

酒井 渉, 佐藤智恵, 茶木友浩, 吉川裕介

ICD 認定医

荒川穰二, 石藤誠士, 大槻郁人, 佐々木英昭, 下館勇樹, 辻口直紀, 升田好樹, 御村光子

日本航空医療学会認定指導者

村上真一, 木村慶信, 住田臣造, 其田一

産業医

佐藤 紀, 中山雅康

統括 DMAT

荒川穰二, 七戸康夫, 下館勇樹, 其田 一, 寺田弘文, 裕 光司, 山本修司

DMAT 隊員

荒川穰二, 鎌田康宏, 川島如仙, 木村慶信, 七戸康夫, 佐藤順一, 渋川圭介, 下館勇樹, 其田 一, 田中
清高, 土屋滋雄, 寺田弘文, 裕 光司, 橋詰勇祐, 本間広則, 村上真一, 山本修司

一般社団法人日本病院総合診療医学会 認定医

七戸康夫

厚生労働省認定 臨床研修指導医

荒川穰二, 大谷内真弓, 佐藤 紀, 辻口直紀, 土屋滋雄, 御村光子, 室内健志, 山崎 裕, 山澤 弦

プログラム責任者養成講習会 修了 (臨床研修プログラム責任者)

荒川穰二, 大谷内真弓

ボトックス注使用許可認定

大槻郁人, 久米田幸弘, 御村光子, 山崎 裕, 山澤 弦

メサペイン錠使用許可認定

山崎 裕

日本救急医学会認定 ICLS-WS コースディレクター

荒川穰二, 土屋滋雄, 田辺水緒子, 名和由布子, 中山雅廉

日本救急医学会認定 ICLS コースディレクター

清水 斎, 下館勇樹, 田辺水緒子, 土屋滋雄, 碓 光司, 本間広則

日本救急医学会認定 ICLS インストラクター

菊地智春, 清水 斎, 其田 一, 立花俊祐, 田辺水緒子, 平田直之, 碓 光司, 葉山洋子, 山本修司

FCCS インストラクター

数馬 聡, 升田好樹

FCCS プロバイダー

大野 翔, 中尾麻琴, 名和由布子, 西原教晃

BDLS プロバイダー

名和由布子

AHA-PALS インストラクター

名和由布子

AHA-PALS プロバイダー

大野 翔, 救仁郷達也, 澤下泰明, 玉城敬史, 寺田拡文, 中尾麻琴

AHA-BLS インストラクタートレーナー

下館勇樹

AHA-BLS インストラクター

清水 斎, 中山雅康

AHA-BLS プロバイダー

寺田拡文, 中山禎人

AHA-ACLS リードインストラクター

中山雅康, 平田直之

AHA ACLS-EP インストラクター

碓 光司,

AHA-ACLS インストラクター

田辺水緒子, 辻口直紀, 平田直之, 本間広則

AHA-ACLS プロバイダー

川島如仙, 救仁郷達也, 其田一, 中山禎人, 西原教晃, 橋詰勇祐, 濱田耕介

JPTEC インストラクター

荒川穰二, 下館勇樹, 田辺水緒子, 名和由布子, 土屋滋雄, 本間康之, 山本修司

JATEC インストラクター

田辺水緒子, 七戸康夫, 碓 光司

JATEC プロバイダー

桶谷章夫, 川島如仙, 救仁郷達也, 其田一, 寺田拡文, 中尾麻琴, 西原教晃, 橋詰勇祐, 濱田耕介

ITLS-basic インストラクター

本間康之

ITLS-advanced インストラクター

本間康之

ITLS-pediatric インストラクター

本間康之

MCLS インストラクター

荒川穰二, 其田 一

MCLS プロバイダー

川島如仙, 寺田拡文, 橋詰勇祐

エマルゴ (ETS) ・シニア・インストラクター

裕 光司

日本医学シミュレーション学会 CVC インストラクター

升田好樹

EDRA diplomat (European Diploma for Regional Anaesthesia and acute pain management)

室内健志

日本皮膚科学会認定皮膚科専門医

堀江 啓太

医学博士

荒川穰二, 岡崎加代子, 下館勇樹, 中山禎人